

Product code	Description
PSM-105	317 Compound Pesticide Reference Material Kit
Components:	
PSM-105-A	GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)
PSM-105-B	GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)
PSM-105-C	LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)
PSM-105-D	LC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)
PSM-105-E	LC Pesticide Standard no. 3 (1X1 mL)
PSM-105-F	LC Pesticide Standard no. 4 (1X1 mL)
PSM-105-G	LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)
PSM-105-H	LC Pesticide Standard no. 6 (1X1 mL)
PSM-105-I	LC Pesticide Standard no. 7 (1X1 mL)
PSM-105-J	LC Pesticide Standard no. 8 (1X1 mL)
PSM-105-K	LC Pesticide Standard no. 9 (1X1 mL)
PSM-105-L	LC/GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)
PSM-105-M	LC/GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)
PSM-105-N	GC/LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)
- ・製品コード PSM-105-A
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS07



GHS09

- ・注意喚起語 危険

- ・危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(1ページの続き)

H319 強い眼刺激

H336 眠気又はめまいのおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P271 屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P304+P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用してい
て容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P312 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時: 鎮圧の目的で使用: CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

・PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）: 情報なし

・vPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）: 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

67-64-1	アセトン	99.8047%
引火性液体 区分2, H225; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 特 定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336		

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(2ページの続き)

56-38-2	パラチオン 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(経皮) 区分1, H310; 急性毒性(吸入) 区分1, H330; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0063%
298-00-0	【メチルパラチオン】 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0063%
52645-53-1	3 - フェノキシベンジル = 3 - (2 , 2 - ジクロロビニル) - 2 , 2 - ジメチルシクロプロパンカルボキシラート 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0063%
52918-63-5	デルタメトリン 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経皮) 区分4, H312	0.0063%
68359-37-5	シフルトリン 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2, H319	0.0063%
82657-04-3	2 - メチル - 1 , 1' - ビフェニル - 3 - イルメチル = (Z) - 3 - (2 - クロロ - 3 , 3 , 3 - トリフルオロ - 1 - プロペニル) - 2 , 2 - ジメチルシクロプロパンカルボキシラート 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 感作性(皮膚) 区分1B, H317	0.0063%
91465-08-6	ラムダシハロトリン 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0063%
120068-37-3	5 - アミノ - 1 - [2 , 6 - ジクロロ - 4 - (トリフルオロメチル) フェニル] - 3 - シアノ - 4 - [(トリフルオロメチル) スルフィニル] ピラゾール 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0063%
122453-73-0	クロルフェナピル 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0063%

JP

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(3ページの続き)

4 応急措置

- ・ **応急手当処置に関する説明**
- ・ **一般情報:** プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
- ・ **吸入した場合** 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・ **皮膚に付着した場合** 即刻水で洗浄
- ・ **眼に入った場合**
 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
- ・ **飲み込んだ場合** 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・ **急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候** 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・ **消火剤**
- ・ **適切な消火剤**
 CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・ **使ってはならない消火剤** 全開状態で放水
- ・ **本化学物質または混合物から発生する特別な危険性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置**
- ・ **特別な保護装備:** 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・ **人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置** 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・ **環境に対する注意事項**
 製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・ **封じ込め及び浄化の方法及び機材**
 液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
 十分な換気を心がける
- ・ **他のセクションへの言及**
 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・ **取扱い**
 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
 エアゾールの発生を防ぐ
- ・ **火災および爆発防止に関する注意事項:**
 発火元は遠ざける。禁煙
 静電荷を防ぐ措置をほどこす

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(4ページの続き)

- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

67-64-1 アセトン

OEL 長期値: 470 mg/m³, 200 ppm

・生物学的許容値を持つ原料:

67-64-1 アセトン

OEL-B 40 mg/l

試料: urine

試料採取時期: Within 2h prior to end of shift

物質: Acetone

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(5ページの続き)

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報
一般指示事項
物理状態

液状

色

無色

臭い

特徴的

嗅覚閾値

決まっている。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-94.7 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

55 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界
下限:

2.6 Vol %

上限:

13 Vol %

引火点

-17 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっている。

pH

決まっている。

粘性:
動粘性率

決まっている。

力学的:

決まっている。

溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)
水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)

決まっている。

蒸気圧 約 20 °C

245.3 hPa

密度及び / 又は相対密度
密度 約 20 °C:

0.791 g/cm³
相対的密度

決まっている。

蒸気密度

決まっている。

その他のデータ
外観
形:

液状

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・ **健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項**
- ・ **発火温度:** 465 °C
- ・ **爆発の危険:** プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
- ・ **溶剤含有量:**
- ・ **有機溶剤:** 99.8 %
- ・ **固形物含有量:** 0.1 %
- ・ **状態の変化**
- ・ **気化速度** 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・ **反応性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **化学的安定性**
- ・ **熱分解/回避すべき条件:** 規定どおりの使用では分解しない
- ・ **危険有害反応可能性** 危険な反応は起きていない
- ・ **避けるべき条件** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **混触危険物質** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **危険有害な分解生成物** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ **毒性学的影響に関する情報**
- ・ **急性毒性**

・ 分類上の LD/LC50 値:		
67-64-1 アセトン		
口	LD50	5,800 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	20,000 mg/kg (rabbit)
56-38-2 パラチオン		
口	LD50	2 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	6.8 mg/kg (rat)
298-00-0 【メチルパラチオン】		
口	LD50	6.01 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	67 mg/kg (rat)
		300 mg/kg (rabbit)
52918-63-5 デルタメトリン		
口	LD50	9.36 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	2,000 mg/kg (rabbit)
68359-37-5 シフルトリン		
口	LD50	900 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>5,000 mg/kg (rat)

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(7ページの続き)

吸収	LC50/4 h	530 mg/L (rat)
82657-04-3 2 - メチル - 1 , 1' - ビフェニル - 3 - イルメチル = (Z) - 3 - (2 - クロロ - 3 , 3 , 3 - トリフルオロ - 1 - プロベニル) - 2 , 2 - ジメチルシクロプロパンカルボキシラート		
口	LD50	55 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
91465-08-6 ラムダシハロトリン		
口	LD50	56 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	632 mg/kg (rat)
120068-37-3 5 - アミノ - 1 - [2 , 6 - ジクロロ - 4 - (トリフルオロメチル) フェニル] - 3 - シアノ - 4 - [(トリフルオロメチル) スルフィニル] ピラゾール		
口	LD50	97 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	354 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	680 mg/L (rat)
122453-73-0 クロルフェナビル		
口	LD50	441 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	1,900 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 眠気又はめまいのおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 1 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性はわずかにある
 - 薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない
 - 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 - 水生生物にとり非常に毒性が高い

JP

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(8ページの続き)

13 廃棄上の注意

- 化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 洗浄されていないパッケージ:
- 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。	-
・国連番号 ・ADR, IMDG, IATA	UN1090
・品名 (国連輸送名) ・ADR ・IMDG ・IATA	1090 ACETONE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS ACETONE, MARINE POLLUTANT ACETONE
・国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ADR, IMDG	
 	
・分類 ・危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
・IATA	
	
・Class ・Label	3 可燃性液体成分 3
・容器等級 ・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険: ・海洋汚染物質 ・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー) シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置 ・ケムラー符号: ・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・Stowage Category	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-E B

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら
積み輸送される液体物質

情報なし

・ 輸送/その他の説明:

・ ADR

・ Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・ IMDG

・ Limited quantities (LQ)

・ Excepted quantities (EQ)

1L

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・ UN "模範規制:

UN 1090 ACETONE, 3, II, ENVIRONMENTALLY
HAZARDOUS

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

67-64-1	アセトン	99.8047%
50-29-3	1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン	0.0063%
56-38-2	パラチオン	0.0063%
57-74-9	1, 3, 4, 7, 8, 9, 10, 10 - オクタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2, 6)] デカ - 8 - エン	0.0063%
72-20-8	【エンドリン】	0.0063%
116-29-0	テトラジホン	0.0063%
133-06-2	キャプタン	0.0063%
298-00-0	【メチルパラチオン】	0.0063%
298-04-4	ジチオリン酸 O, O - ジエチル - S - (2 - エチルチオエチル)	0.0063%
608-73-1	1, 2, 3, 4, 5, 6 - ヘキサクロロシクロヘキサン	0.0063%
1031-07-8	エンドスルファンスルファート	0.0063%
23184-66-9	ブタクロール	0.0063%
27355-22-2	4, 5, 6, 7 - テトラクロロイソベンゾフラン - 1 (3 H) - オン (別名フ サライド)	0.0063%
39515-41-8	フェンプロパトリン	0.0063%
51630-58-1	α - シアノ - 3 - フェノキシベンジル = 2 - (4 - クロロフェニル) - 3 - メチルブチラート	0.0063%
52645-53-1	3 - フェノキシベンジル = 3 - (2, 2 - ジクロロビニル) - 2, 2 - ジメチ ルシクロプロパンカルボキシラート	0.0063%
52918-63-5	デルタメトリン	0.0063%
55283-68-6	エタルフルラリン	0.0063%
64249-01-0	アニロホス	0.0063%
66841-25-6	トラロメトリン	0.0063%
68359-37-5	シフルトリン	0.0063%

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(10ページの続き)

70124-77-5	フルシトリネート	0.0063%
74712-19-9	プロモブチド	0.0063%
82657-04-3	2 - メチル - 1 , 1' - ビフェニル - 3 - イルメチル = (Z) - 3 - (2 - クロロ - 3 , 3 , 3 - トリフルオロ - 1 - プロペニル) - 2 , 2 - ジメチルシクロプロパンカルボキシラート	0.0063%
91465-08-6	ラムダシハロトリン	0.0063%
111872-58-3	2 - (4 - プロモジフルオロメトキシフェニル) - 2 - メチルプロピル = 3 - フェノキシベンジルエーテル	0.0063%
120068-37-3	5 - アミノ - 1 - [2 , 6 - ジクロロ - 4 - (トリフルオロメチル) フェニル] - 3 - シアノ - 4 - [(トリフルオロメチル) スルフィニル] ピラゾール	0.0063%
122453-73-0	クロルフェナピル	0.0063%
130000-40-7	チフルザミド	0.0063%
133220-30-1	インダノファン	0.0063%

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
 ・ 化審法

・ 既存化学物質

67-64-1	アセトン	2-542
50-29-3	1 , 1 , 1 - トリクロロ - 2 , 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン	4-910
56-38-2	パラチオン	
57-74-9	1 , 3 , 4 , 7 , 8 , 9 , 10 , 10 - オクタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2 , 6)] デカ - 8 - エン	4-637
72-20-8	【エンドリン】	4-299
116-29-0	テトラジホン	3-61
133-06-2	キャプタン	9-934
298-00-0	【メチルパラチオン】	
298-04-4	ジチオリン酸 O , O - ジエチル - S - (2 - エチルチオエチル)	
608-73-1	1 , 2 , 3 , 4 , 5 , 6 - ヘキサクロルシクロヘキサン	3-2250, 9-1652
1031-07-8	エンドスルファンスルファート	
23184-66-9	ブタクロール	
27355-22-2	4 , 5 , 6 , 7 - テトラクロロイソベンゾフラン - 1 (3 H) - オン (別名フサライド)	
39515-41-8	フェンプロパトリン	
51630-58-1	α - シアノ - 3 - フェノキシベンジル = 2 - (4 - クロロフェニル) - 3 - メチルブチラート	
52918-63-5	デルタメトリン	
55283-68-6	エタルフルラリン	
64249-01-0	アニロホス	
111872-58-3	2 - (4 - プロモジフルオロメトキシフェニル) - 2 - メチルプロピル = 3 - フェノキシベンジルエーテル	
120068-37-3	5 - アミノ - 1 - [2 , 6 - ジクロロ - 4 - (トリフルオロメチル) フェニル] - 3 - シアノ - 4 - [(トリフルオロメチル) スルフィニル] ピラゾール	
122453-73-0	クロルフェナピル	

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(11ページの続き)

・特定化学物質		
50-29-3	1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン	第1種
57-74-9	1, 3, 4, 7, 8, 9, 10, 10 - オクタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2, 6)] デカ - 8 - エン	第1種
72-20-8	【エンドリン】	第1種
・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質		
39515-41-8	フェンプロパトリン	旧第二
52645-53-1	3 - フェノキシベンジル = 3 - (2, 2 - ジクロロビニル) - 2, 2 - ジメチルシクロプロパンカルボキシラート	旧第三
68359-37-5	シフルトリン	旧第三
82657-04-3	2 - メチル - 1, 1' - ビフェニル - 3 - イルメチル = (Z) - 3 - (2 - クロロ - 3, 3 - トリフルオロ - 1 - プロペニル) - 2, 2 - ジメチルシクロプロパンカルボキシラート	旧第二
120068-37-3	5 - アミノ - 1 - [2, 6 - ジクロロ - 4 - (トリフルオロメチル) フェニル] - 3 - シアノ - 4 - [(トリフルオロメチル) スルフィニル] ピラゾール	旧第二
122453-73-0	クロルフェナピル	旧第二
・優先評価化学物質		
67-64-1	アセトン	
・白物質		
52645-53-1	3 - フェノキシベンジル = 3 - (2, 2 - ジクロロビニル) - 2, 2 - ジメチルシクロプロパンカルボキシラート	
66841-25-6	トラロメトリン	
68359-37-5	シフルトリン	
・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)		
67-64-1	アセトン	
50-29-3	1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン	
57-74-9	1, 3, 4, 7, 8, 9, 10, 10 - オクタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2, 6)] デカ - 8 - エン	
72-20-8	【エンドリン】	
133-06-2	キャプタン	
608-73-1	1, 2, 3, 4, 5, 6 - ヘキサクロルシクロヘキサン	
39515-41-8	フェンプロパトリン	
68359-37-5	シフルトリン	
82657-04-3	2 - メチル - 1, 1' - ビフェニル - 3 - イルメチル = (Z) - 3 - (2 - クロロ - 3, 3 - トリフルオロ - 1 - プロペニル) - 2, 2 - ジメチルシクロプロパンカルボキシラート	
120068-37-3	5 - アミノ - 1 - [2, 6 - ジクロロ - 4 - (トリフルオロメチル) フェニル] - 3 - シアノ - 4 - [(トリフルオロメチル) スルフィニル] ピラゾール	
122453-73-0	クロルフェナピル	
・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)		
非該当		
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
非該当		

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(12ページの続き)

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

毒物及び劇物取締法:劇物

57-74-9	1, 3, 4, 7, 8, 9, 10, 10 - オクタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2, 6)] デカ - 8 - エン	0.0063%
298-04-4	ジチオりん酸O, O - ジエチル - S - (2 - エチルチオエチル)	0.0063%
608-73-1	1, 2, 3, 4, 5, 6 - ヘキサクロルシクロヘキサン	0.0063%
51630-58-1	α - シアノ - 3 - フェノキシベンジル = 2 - (4 - クロロフェニル) - 3 - メチルブチレート	0.0063%
66841-25-6	トラロメトリン	0.0063%
82657-04-3	2 - メチル - 1, 1' - ビフェニル - 3 - イルメチル = (Z) - 3 - (2 - クロロ - 3, 3, 3 - トリフルオロ - 1 - プロペニル) - 2, 2 - ジメチルシクロプロパンカルボキシレート	0.0063%
91465-08-6	ラムダシハロトリン	0.0063%
111872-58-3	2 - (4 - ブロモジフルオロメトキシフェニル) - 2 - メチルプロピル = 3 - フェノキシベンジルエーテル	0.0063%

毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

39515-41-8	フェンプロパトリン	
66841-25-6	トラロメトリン	
68359-37-5	シフルトリン	
120068-37-3	5 - アミノ - 1 - [2, 6 - ジクロロ - 4 - (トリフルオロメチル) フェニル] - 3 - シアノ - 4 - [(トリフルオロメチル) スルフィニル] ピラゾール	
122453-73-0	クロルフェナピル	

毒物及び劇物取締法:毒物

56-38-2	パラチオン	0.0063%
72-20-8	【エンドリン】	0.0063%
298-00-0	【メチルパラチオン】	0.0063%
298-04-4	ジチオりん酸O, O - ジエチル - S - (2 - エチルチオエチル)	0.0063%

毒物及び劇物取締法:特定毒物

56-38-2	パラチオン	0.0063%
298-00-0	【メチルパラチオン】	0.0063%

労働安全衛生法
危険物
爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

67-64-1	アセトン	
---------	------	--

可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

(14ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(13ページの続き)

・特定化学物質等
・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)

67-64-1 アセトン

17

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)
・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

67-64-1 アセトン

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

67-64-1 アセトン

56-38-2 パラチオン

298-00-0 【メチルパラチオン】

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

非該当

・水質汚濁防止法
・有害物質

56-38-2 パラチオン

2-3

298-00-0 【メチルパラチオン】

2-3

・消防法 - 指定数量: 区分外
・消防法 - 類別: 区分外

(15ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(14ページの続き)

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分2: Acute toxicity – Category 2

急性毒性(経口) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分1: Acute toxicity – Category 1

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2: Serious eye damage/eye irritation – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

感作性(皮膚) 区分1B: Skin sensitisation – Category 1B

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

* 1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)
- ・製品コード PSM-105-B
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

* 2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS07



GHS09

- ・注意喚起語 危険

- ・危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号：4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(1ページの続き)

H319 強い眼刺激

H336 眠気又はめまいのおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P210 熱，高温のもの，火花，裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P240 容器を接地しアースをとること。

P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。

P242 火花を発生させない工具を使用すること。

P243 静電気放電に対する措置を講ずること

P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

P304+P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用してい
て容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P312 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。

P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P370+P378 火災の発生時: 鎮圧の目的で使用: CO2、パウダー、散水車

P391 漏出物を回収すること。

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

vPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）：情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

67-64-1	アセトン  引火性液体 区分2, H225;  重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336	99.7795%
---------	---	----------

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(2ページの続き)

563-12-2	ビス(ジチオリン酸)S, S'-メチレン-O, O, O', O'-テトラエチル 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0063%
5598-13-0	チオリン酸O-3, 5, 6-トリクロロ-2-ピリジル-O, O-ジメチル 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0063%
13071-79-9	テルブホス 急性毒性(経口) 区分1, H300; 急性毒性(経皮) 区分1, H310; 急性毒性(吸入) 区分1, H330; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 引火性液体 区分4, H227	0.0063%
25311-71-1	O-エチル=O-2-(イソプロポキシカルボニル)フェニル=N-イソプロピルホスホルアミドチオアート 急性毒性(経口) 区分1, H300; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0063%
79538-32-2	2, 3, 5, 6-テトラフルオロ-4-メチルベンジル=(Z)-3-(2-クロロ-3, 3, 3-トリフルオロ-1-プロペニル)-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 急性毒性(吸入) 区分1, H330; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	0.0063%

4 応急措置

- ・ 応急手当処置に関する説明
- ・ 一般情報: プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
- ・ 吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・ 皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄
- ・ 眼に入った場合
 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
- ・ 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・ 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・ 消火剤
- ・ 適切な消火剤
 CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・ 使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・ 本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(3ページの続き)

- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
 - 製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
 - 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
 - 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
 - 液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
 - 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
 - 十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
 - 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
 - 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 - 廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
 - 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
 - エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
 - 発火元は遠ざける。禁煙
 - 静電荷を防ぐ措置をほどこす
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
 - 保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
 - 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
 - 保管条件に関するその他の注意事項:
 - 容器は密閉した状態に保つ
 - よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等

- ・作業場において限界値の監視を要する成分:

67-64-1 アセトン

OEL 長期値: 470 mg/m³, 200 ppm

- ・生物学的許容値を持つ原料:

67-64-1 アセトン

OEL-B 40 mg/l

試料: urine

試料採取時期: Within 2h prior to end of shift

物質: Acetone

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(4ページの続き)

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

・眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・物理状態

液状

・色

無色

・臭い

特徴的

・嗅覚閾値

決まっていない。

・融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-94.7 °C

・沸点又は初留点及び沸点範囲

55 °C

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・可燃性	情報なし
・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
・下限:	2.6 Vol %
・上限:	13 Vol %
・引火点	-17 °C
・自然発火点	プロダクトは自然発火しない
・分解温度	決まっている。
・pH	決まっている。
・粘性:	
・動粘性率	決まっている。
・力学的:	決まっている。
・溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
・水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・n-オクタノール / 水分係数 (log値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっている。
・蒸気圧 約 20 °C	245.3 hPa
・密度及び / 又は相対密度	
・密度 約 20 °C:	0.791 g/cm ³
・相対的密度	決まっている。
・蒸気密度	決まっている。
・その他のデータ	
・外観	
・形:	液状
・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・発火温度:	465 °C
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・溶剤含有量:	
・有機溶剤:	99.8 %
・固形物含有量:	0.2 %
・状態の変化	
・気化速度	決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

JP

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(6ページの続き)

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

・分類上の LD/LC50 値:

67-64-1 アセトン

口	LD50	5,800 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	20,000 mg/kg (rabbit)

563-12-2 ビス (ジチオリン酸) S, S' - メチレン - O, O, O', O' - テトラエチル

口	LD50	13 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	62 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	864 mg/L (rat)

5598-13-0 チオリン酸 O - 3, 5, 6 - トリクロロ - 2 - ビリジル - O, O - ジメチル

口	LD50	1,828 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	>670 mg/L (rat)

13071-79-9 テルブホス

口	LD50	4.5 mg/kg (rat)
---	------	-----------------

25311-71-1 O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル) フェニル = N - イソプロピルホスホルアミドチオアート

口	LD50	21.1 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	162 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	144 mg/L (rat)

79538-32-2 2, 3, 5, 6 - テトラフルオロ - 4 - メチルベンジル = (Z) - 3 - (2 - クロロ - 3, 3, 3 - トリフルオロ - 1 - プロペニル) - 2, 2 - ジメチルシクロプロパンカルボキシレート

皮膚	LD50	148 mg/kg (rat)
----	------	-----------------

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 眠気又はめまいのおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(7ページの続き)

その他のエコロジーに関する注意事項:
一般注意事項:

水への危険度分類 1 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性はわずかにある
薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

・化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

・洗浄されていないパッケージ:

・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・規定なし。デミニミスの免除。

-

・国連番号

・ADR, IMDG, IATA

UN1090

・品名 (国連輸送名)

・ADR

1090 ACETONE, ENVIRONMENTALLY
HAZARDOUS

・IMDG

ACETONE, MARINE POLLUTANT

・IATA

ACETONE

・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

・ADR, IMDG



・分類

3 可燃性液体成分

・危険物ラベル

3

・IATA



・Class

3 可燃性液体成分

・Label

3

・容器等級

・ADR, IMDG, IATA

II

・環境危険:

・海洋汚染物質

シンボル (魚やツリー)

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E, S-E
・Stowage Category	B
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制":	UN 1090 ACETONE, 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

67-64-1	アセトン	99.7795%
60-57-1	【デILDリン】	0.0063%
72-43-5	【メトキシクロル】	0.0063%
76-44-8	1, 5, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2, 6)] デカ - 3, 8 - ジエン	0.0063%
82-68-8	ペンタクロロニトロベンゼン (別名キントゼン又はPCNB)	0.0063%
99-30-9	ジクロラン	0.0063%
101-21-3	クロロプロファミ	0.0063%
115-32-2	2, 2, 2 - トリクロロ - 1, 1 - ビス (4 - クロロフェニル) エタノール	0.0063%
122-14-5	チオリン酸O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - 4 - ニトロフェニル)	0.0063%
122-39-4	ジフェニルアミン	0.0063%
309-00-2	【アルドリル】	0.0063%
470-90-6	りん酸 2 - クロロ - 1 - (2, 4 - ジクロロフェニル) ビニル = ジエチル	0.0063%
510-15-6	クロロベンジラート	0.0063%
563-12-2	ビス (ジチオリン酸) S, S' - メチレン - O, O, O', O' - テトラエチル	0.0063%
786-19-6	ジエチル - 4 - クロルフェニルメルカプトメチルジチオホスフェイト	0.0063%
1582-09-8	α, α, α - トリフルオロ - 2, 6 - ジニトロ - N, N - ジプロピル - p - トルイジン	0.0063%
1897-45-6	テトラクロロイソフタロニトリル	0.0063%
2439-01-2	6 - メチル - 1, 3 - ジチオロ [4, 5 - b] キノキサリン - 2 - オン	0.0063%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(9ページの続き)

2593-15-9	5 - エトキシ - 3 - トリクロロメチル - 1, 2, 4 - チアジアゾール	0.0063%
2595-54-2	エチル - N - (ジエチルジチオホスホリールアセチル) - N - メチルカルバメート	0.0063%
5598-13-0	チオリン酸 O - 3, 5, 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル - O, O - ジメチル	0.0063%
13071-79-9	テルブホス	0.0063%
18181-80-1	プロモプロピラート	0.0063%
23505-41-1	2 - ジエチルアミノ - 6 - メチルピリミジル - 4 - ジエチルチオホスフェイト	0.0063%
25311-71-1	O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル) フェニル = N - イソプロピルホスホルアミドチオアート	0.0063%
32809-16-8	プロシミドン	0.0063%
34643-46-4	ジチオリン酸 O - 2, 4 - ジクロロフェニル - O - エチル - S - プロピル	0.0063%
36734-19-7	イプロジオン	0.0063%
42576-02-3	ビフェノックス	0.0063%
42874-03-3	オキシフルオルフェン	0.0063%

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質

67-64-1	アセトン	2-542
60-57-1	【デイルドリン】	4-299
72-43-5	【メトキシクロル】	
76-44-8	1, 5, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2, 6)] デカ - 3, 8 - ジエン	9-1646
82-68-8	ペンタクロロニトロベンゼン (別名キントゼン又は PCNB)	3-461
99-30-9	ジクロラン	3-423
101-21-3	クロロプロファミ	3-3217
115-32-2	2, 2, 2 - トリクロロ - 1, 1 - ビス (4 - クロロフェニル) エタノール	4-226
122-14-5	チオリン酸 O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - 4 - ニトロフェニル)	3-2616
122-39-4	ジフェニルアミン	3-133
309-00-2	【アルドリン】	4-303
470-90-6	りん酸 2 - クロロ - 1 - (2, 4 - ジクロロフェニル) ビニル = ジエチル	
510-15-6	クロロベンジラート	4-156
563-12-2	ビス (ジチオリン酸) S, S' - メチレン - O, O, O', O' - テトラエチル	
786-19-6	ジエチル - 4 - クロロフェニルメルカプトメチルジチオホスフェイト	
1582-09-8	α, α, α - トリフルオロ - 2, 6 - ジニトロ - N, N - ジプロピル - p - トルイジン	3-426
1897-45-6	テトラクロロイソフタロニトリル	3-1805
2439-01-2	6 - メチル - 1, 3 - ジチオ [4, 5 - b] キノキサリン - 2 - オン	
2593-15-9	5 - エトキシ - 3 - トリクロロメチル - 1, 2, 4 - チアジアゾール	
2595-54-2	エチル - N - (ジエチルジチオホスホリールアセチル) - N - メチルカルバメート	
5598-13-0	チオリン酸 O - 3, 5, 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル - O, O - ジメチル	
13071-79-9	テルブホス	
18181-80-1	プロモプロピラート	
23505-41-1	2 - ジエチルアミノ - 6 - メチルピリミジル - 4 - ジエチルチオホスフェイト	

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(10ページの続き)

32809-16-8	プロシミドン	
34643-46-4	ジチオリン酸O - 2 , 4 - ジクロロフェニル - O - エチル - S - プロピル	
36734-19-7	イプロジオン	
42576-02-3	ビフェノックス	
42874-03-3	オキシフルオルフェン	
50471-44-8	(RS) - 3 - (3 , 5 - ジクロロフェニル) - 5 - メチル - 5 - ビニル - 1 , 3 - オキサゾリジン - 2 , 4 - ジオン	

・特定化学物質

60-57-1	【デイルドリン】	第1種
76-44-8	1 , 5 , 7 , 8 , 9 , 10 , 10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2 , 6)] デカ - 3 , 8 - ジエン	第1種
115-32-2	2 , 2 , 2 - トリクロロ - 1 , 1 - ビス (4 - クロロフェニル) エタノール	第1種
309-00-2	【アルドリン】	第1種

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

122-14-5	チオリン酸O , O - ジメチル - O - (3 - メチル - 4 - ニトロフェニル)	旧第二, 旧第三
122-39-4	ジフェニルアミン	旧第三
1582-09-8	α , α , α - トリフルオロ - 2 , 6 - ジニトロ - N , N - ジプロピル - p - トルイジン	旧第二, 旧第三
1897-45-6	テトラクロロイソフタロニトリル	旧第二, 旧第三
2439-01-2	6 - メチル - 1 , 3 - ジチオロ [4 , 5 - b] キノキサリン - 2 - オン	旧第二, 旧第三
25311-71-1	O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル) フェニル = N - イソプロピルホスホルアミドチオアート	旧第二

・優先評価化学物質

67-64-1	アセトン	
---------	------	--

・白物質

25311-71-1	O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル) フェニル = N - イソプロピルホスホルアミドチオアート	
------------	--	--

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

67-64-1	アセトン	
60-57-1	【デイルドリン】	
76-44-8	1 , 5 , 7 , 8 , 9 , 10 , 10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2 , 6)] デカ - 3 , 8 - ジエン	
115-32-2	2 , 2 , 2 - トリクロロ - 1 , 1 - ビス (4 - クロロフェニル) エタノール	
122-14-5	チオリン酸O , O - ジメチル - O - (3 - メチル - 4 - ニトロフェニル)	
122-39-4	ジフェニルアミン	
309-00-2	【アルドリン】	
510-15-6	クロロベンジラート	
1582-09-8	α , α , α - トリフルオロ - 2 , 6 - ジニトロ - N , N - ジプロピル - p - トルイジン	
1897-45-6	テトラクロロイソフタロニトリル	
2439-01-2	6 - メチル - 1 , 3 - ジチオロ [4 , 5 - b] キノキサリン - 2 - オン	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当		
-----	--	--

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(11ページの続き)

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

非該当

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

毒物及び劇物取締法:劇物

60-57-1	【デILDリン】	0.0063%
76-44-8	1, 5, 7, 8, 9, 10, 10 - ヘプタクロロトリシクロ [5 . 2 . 1 . 0 (2, 6)] デカ - 3, 8 - ジエン	0.0063%
309-00-2	【アルドリン】	0.0063%
470-90-6	りん酸 2 - クロロ - 1 - (2, 4 - ジクロロフェニル) ビニル = ジエチル	0.0063%
563-12-2	ビス (ジチオリン酸) S, S' - メチレン - O, O, O', O' - テトラエチル	0.0063%
786-19-6	ジエチル - 4 - クロロフェニルメルカプトメチルジチオホスフェイト	0.0063%
2595-54-2	エチル - N - (ジエチルジチオホスホリールアセチル) - N - メチルカルバメート	0.0063%
23505-41-1	2 - ジエチルアミノ - 6 - メチルピリミジル - 4 - ジエチルチオホスフェイト	0.0063%
25311-71-1	O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル) フェニル = N - イソプロピルホスホルアミドチオアート	0.0063%
52315-07-8	α - シアノ - 3 - フェノキシベンジル = 3 - (2, 2 - ジクロロビニル) - 2, 2 - ジメチルシクロプロパンカルボキシラート	0.0063%
79538-32-2	2, 3, 5, 6 - テトラフルオロ - 4 - メチルベンジル = (Z) - 3 - (2 - クロロ - 3, 3, 3 - トリフルオロ - 1 - プロペニル) - 2, 2 - ジメチルシクロプロパンカルボキシラート	0.0063%

毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

1897-45-6 テトラクロロイソフタロニトリル

毒物及び劇物取締法:毒物

25311-71-1	O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル) フェニル = N - イソプロピルホスホルアミドチオアート	0.0063%
79538-32-2	2, 3, 5, 6 - テトラフルオロ - 4 - メチルベンジル = (Z) - 3 - (2 - クロロ - 3, 3, 3 - トリフルオロ - 1 - プロペニル) - 2, 2 - ジメチルシクロプロパンカルボキシラート	0.0063%

毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

労働安全衛生法
危険物
爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

67-64-1 アセトン

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(12ページの続き)

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		
・第二類物質		
非該当		
・第三類物質		
非該当		
・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
67-64-1	アセトン	17
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)		
非該当		
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)		
・第一種有機溶剤等		
非該当		
・第二種有機溶剤等		
67-64-1	アセトン	
・第三種有機溶剤等		
非該当		
・強い変異原性が認められた化学物質		
非該当		
・海洋汚染防止法		
67-64-1	アセトン	
563-12-2	ビス (ジチオリン酸) S , S' - メチレン - O , O , O' , O' - テトラエチル	
13071-79-9	テルブホス	
25311-71-1	O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル) フェニル = N - イソプロピルホスホルアミドチオアート	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律		
・特定物質代替物質		
非該当		
・特定物質		
非該当		
・水質汚濁防止法		
・有害物質		
非該当		

- ・消防法 - 指定数量: 区分外
- ・消防法 - 類別: 区分外

(14ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(13ページの続き)

・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・ **データシート作成部門:** Document Control / Regulatory・ **問い合わせ先:** pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

引火性液体 区分4: Flammable liquids – Category 4

急性毒性(経口) 区分1: Acute toxicity – Category 1

急性毒性(経口) 区分2: Acute toxicity – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・ *** 前の版からデータを変更**

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)
- ・製品コード PSM-105-C
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分3

H402 水生生物に有害

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H402 水生生物に有害

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出
- ・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
- ・PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
- ・PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8272%
63-25-2	N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0064%
2212-67-1	S - エチル = ヘキサヒドロ - 1 H - アゼピン - 1 - カルボチオアート 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(経皮) 区分4, H312; 急性毒性(吸入) 区分4, H332; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0064%
80844-07-1	2 - (4 - エトキシフェニル) - 2 - メチルプロピル = 3 - フェノキシベンジルエーテル (別名エトフェンプロックス) 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0064%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後には現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくならない場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(3ページの続き)

- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を装着
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等

- ・作業場において限界値の監視を要する成分:

80844-07-1 2 - (4 - エトキシフェニル) - 2 - メチルプロピル = 3 - フェノキシベンジルエーテル
(別名エトフェンプロックス)

OEL 長期値: 3 mg/m³

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(4ページの続き)

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

保護具

一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

(6ページに続く)

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・沸点又は初留点及び沸点範囲	81 °C
・可燃性	情報なし
・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
・下限:	4.4 Vol %
・上限:	16 Vol %
・引火点	2 °C
・自然発火点	プロダクトは自然発火しない
・分解温度	決まっていない.
・pH	決まっていない.
・粘性:	
・動粘性率	決まっていない.
・力学的:	決まっていない.
・溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
・水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・n-オクタノール / 水分分配係数 (log値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっていない.
・蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・密度及び / 又は相対密度	
・密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・相対的密度	決まっていない.
・蒸気密度	決まっていない.
その他のデータ	
・外観	
・形:	液状
健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・発火温度:	525 °C
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・溶剤含有量:	
・有機溶剤:	0.0 %
・固形物含有量:	0.1 %
・状態の変化	
・気化速度	決まっていない.

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

JP

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(6ページの続き)

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報
- ・ 急性毒性

・ 分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,003 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

63-25-2 N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル

口 LD50 230 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

2212-67-1 S - エチル = ヘキサヒドロ - 1 H - アゼピン - 1 - カルボチオアート

口 LD50 369 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 3,536 mg/kg (rabbit)

80844-07-1 2 - (4 - エトキシフェニル) - 2 - メチルプロピル = 3 - フェノキシベンジルエーテル
(別名エトフェンプロックス)

口 LD50 >42,800 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,140 mg/kg (rat)

- ・ 眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・ 生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・ 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・ 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・ 誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・ 毒性
- ・ 水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 残留性・ 分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・ vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・ オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 他の副作用
- ・ 注: 魚類に対して毒性が高い
- ・ その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・ 一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

水生生物にとり毒性が高い

(7ページの続き)

13 廃棄上の注意

- 化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 洗浄されていないパッケージ:
- 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- 規定なし。デミニミスの免除。 -
- 国連番号
ADR, IMDG, IATA UN1648
- 品名 (国連輸送名)
ADR 1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
IMDG ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT
IATA ACETONITRILE
- 国連分類 (輸送における危険有害性クラス)
ADR, IMDG




分類 3 可燃性液体成分
危険物ラベル 3
- IATA



Class 3 可燃性液体成分
Label 3
- 容器等級
ADR, IMDG, IATA II
- 環境危険:
海洋汚染物質 シンボル (魚やツリー)
特別マーキング (ADR): シンボル (魚やツリー)
- ユーザー用特別予防措置 警告: 可燃性液体成分
ケムラー符号: 33
EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: F-E,S-E

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・ Stowage Category	B
・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR	
・ Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・ IMDG	
・ Limited quantities (LQ)	1L
・ Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・ UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals		
75-05-8	アセトニトリル	99.8272%
63-25-2	N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル	0.0064%
91-53-2	エトキシキン	0.0064%
314-40-9	5 - プロモ - 3 - セコンダリ - ブチル - 6 - メチルウラシル	0.0064%
709-98-8	3', 4' - ジクロロプロピオンアニリド	0.0064%
2212-67-1	S - エチル = ヘキサヒドロ - 1 H - アゼピン - 1 - カルボチオアート	0.0064%
26087-47-8	チオリン酸 S - ベンジル - O, O - ジイソプロピル	0.0064%
55179-31-2	1 - (4 - ビフェニリルオキシ) - 3, 3 - ジメチル - 1 - (1 H - 1, 2, 4 - トリアゾール - 1 - イル) - 2 - ブタノール	0.0064%
57966-95-7	シモキサニル	0.0064%
66441-23-4	フェノキサプロップエチル	0.0064%
69327-76-0	2 - tert - ブチルイミノ - 3 - イソプロピル - 5 - フェニルテトラヒドロ - 4 H - 1, 3, 5 - チアジアジン - 4 - オン	0.0064%
78587-05-0	ヘキシチアゾクス	0.0064%
80844-07-1	2 - (4 - エトキシフェニル) - 2 - メチルプロピル = 3 - フェノキシベンジルエーテル (別名エトフェンプロックス)	0.0064%
81777-89-1	クロマゾン	0.0064%
87674-68-8	ジメテナミド	0.0064%
88671-89-0	ミクロブタニル	0.0064%
95737-68-1	ピリプロキシフェン	0.0064%
99129-21-2	クレトジム	0.0064%
110488-70-5	ジメトモルフ	0.0064%
111479-05-1	プロパキザホップ	0.0064%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(9ページの続き)

111812-58-9	フェンピロキシメート	0.0064%
120116-88-3	4 - クロロ - 2 - シアノ - N , N - ジメチル - 5 - (4 - トリル) - 1 H - イミダゾール - 1 - スルホンアミド	0.0064%
131807-57-3	ファモキサドン	0.0064%
148477-71-8	スピロジクロフェン	0.0064%
153719-23-4	チアメトキサム	0.0064%
161050-58-4	メトキシフェノジド	0.0064%
177406-68-7	ベンチアバリカルブ-イソプロピル	0.0064%
374726-62-2	マンジプロパミド	0.0064%

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
 ・ 化審法

・ 既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
63-25-2	N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル	4-387
91-53-2	エトキシキン	5-813
314-40-9	5 - プロモ - 3 - セコンダリ - ブチル - 6 - メチルウラシル	5-937
709-98-8	3' , 4' - ジクロロプロピオンアニリド	3-263
2212-67-1	S - エチル = ヘキサヒドロ - 1 H - アゼピン - 1 - カルボチオアート	
26087-47-8	チオリン酸 S - ベンジル - O , O - ジイソプロピル	
55179-31-2	1 - (4 - ビフェニルオキシ) - 3 , 3 - ジメチル - 1 - (1 H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール - 1 - イル) - 2 - ブタノール	
57966-95-7	シモキサニル	
69327-76-0	2 - t e r t - ブチルイミノ - 3 - イソプロピル - 5 - フェニルテトラヒドロ - 4 H - 1 , 3 , 5 - チアジアジン - 4 - オン	

・ 特定化学物質

非該当

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
709-98-8	3' , 4' - ジクロロプロピオンアニリド	旧第二
78587-05-0	ヘキシチアゾクス	旧第三
80844-07-1	2 - (4 - エトキシフェニル) - 2 - メチルプロピル = 3 - フェノキシベンジルエーテル (別名エトフェンプロックス)	旧第三
153719-23-4	チアメトキサム	旧第二

・ 優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	
---------	---------	--

・ 白物質

80844-07-1	2 - (4 - エトキシフェニル) - 2 - メチルプロピル = 3 - フェノキシベンジルエーテル (別名エトフェンプロックス)	
95737-68-1	ピリプロキシフェン	

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
63-25-2	N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル	

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(10ページの続き)

91-53-2	エトキシキン
709-98-8	3', 4' - ジクロロプロピオンアニリド
95737-68-1	ピリプロキシフェン
153719-23-4	チアメトキサム

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8 アセトニトリル

13 99.8272%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

75-05-8 アセトニトリル

99.8272%

63-25-2 N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル

0.0064%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8 アセトニトリル

57966-95-7 シモキサニル

88671-89-0 ミクロブタニル

120116-88-3 4 - クロロ - 2 - シアノ - N , N - ジメチル - 5 - (4 - トリル) - 1 H - イミダゾール - 1 - スルホンアミド

・毒物及び劇物取締法:毒物

非該当

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(11ページの続き)

・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)		
非該当		
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)		
非該当		
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)		
・第一種有機溶剤等		
非該当		
・第二種有機溶剤等		
非該当		
・第三種有機溶剤等		
非該当		
・強い変異原性が認められた化学物質		
非該当		
・海洋汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
63-25-2	N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律		
・特定物質代替物質		
非該当		
・特定物質		
非該当		
・大気汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
63-25-2	N - メチルカルバミン酸 1 - ナフチル	
・水質汚濁防止法		
・有害物質		
非該当		

- ・消防法 - 指定数量: 区分外
- ・消防法 - 類別: 区分外
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

- ・データシート作成部門: Document Control / Regulatory
- ・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

(13ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(12ページの続き)

縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
IATA: International Air Transport Association
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
LC50: Lethal concentration, 50 percent
LD50: Lethal dose, 50 percent
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2
急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4
急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B
感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1
生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2

* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)
- ・製品コード PSM-105-D
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



GHS02 GHS07 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8144%
16752-77-5	S - メチル - N - [(メチルカルバモイル) オキシ] チオアセトイミデート 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経皮) 区分4, H312	0.0064%
23103-98-2	2 - ジメチルアミノ - 5 , 6 - ジメチルピリミジル - 4 - N , N - ジメチルカルバメート 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0064%
142459-58-3	フルフェナセット 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0064%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗淨

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(3ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤
CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を着用
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

JP
(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(4ページの続き)

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ

0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

・眼の保護:



密閉式保護めがね

JP

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(5ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報	
一般指示事項	
物理状態	液状
色	無色
臭い	芳香のある
嗅覚閾値	決まっていない。
融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)	-46 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲	81 °C
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
下限:	4.4 Vol %
上限:	16 Vol %
引火点	2 °C
自然発火点	プロダクトは自然発火しない
分解温度	決まっていない。
pH	決まっていない。
粘性:	
動粘性率	決まっていない。
力学的:	決まっていない。
溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
n-オクタノール / 水分分配係数 (log値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっていない。
蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
密度及び / 又は相対密度	
密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
相対的密度	決まっていない。
蒸気密度	決まっていない。
その他のデータ	
外観	
形:	液状
健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
発火温度:	525 °C
爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
溶剤含有量:	
固形物含有量:	0.2 %
状態の変化	
気化速度	決まっていない。

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

16752-77-5 S - メチル - N - [(メチルカルバモイル) オキシ] チオアセトイミデート

口 LD50 17 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 5,880 mg/kg (rabbit)

23103-98-2 2 - ジメチルアミノ - 5 , 6 - ジメチルピリミジル - 4 - N , N - ジメチルカルバメート

口 LD50 >500 mg/kg (rat)

142459-58-3 フルフェナセツト

口 LD50 589 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rat)

吸収 LC50/4 h >3,700 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
- 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(7ページの続き)

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・ 化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・ 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ 洗浄されていないパッケージ:
- ・ 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・ 規定なし。デミニミスの免除。 -
- ・ 国連番号
 ・ ADR, IMDG, IATA UN1648
- ・ 品名 (国連輸送名)
 ・ ADR 1648 ACETONITRILE
 ・ IMDG, IATA ACETONITRILE
- ・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス)
 ・ ADR, IMDG, IATA

 ・ 分類 3 可燃性液体成分
 ・ 危険物ラベル 3
- ・ 容器等級
 ・ ADR, IMDG, IATA II
- ・ 環境危険: 情報なし
- ・ ユーザー用特別予防措置 警告: 可燃性液体成分
- ・ ケムラー符号: 33
- ・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: F-E,S-E
- ・ Stowage Category B
- ・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質 情報なし
- ・ 輸送/その他の説明:
- ・ ADR
- ・ Excepted quantities (EQ) Code: E2
 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
 Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・IMDG	1L
・Limited quantities (LQ)	Code: E2
・Excepted quantities (EQ)	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8144%
114-26-1	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロポキシフェニル	0.0064%
116-06-3	アルジカルブ	0.0064%
5234-68-4	カルボキシ	0.0064%
16752-77-5	S - メチル - N - [(メチルカルバモイル) オキシ] チオアセトイミデート	0.0064%
23103-98-2	2 - ジメチルアミノ - 5 , 6 - ジメチルピリミジル - 4 - N , N - ジメチルカルバメート	0.0064%
23135-22-0	オキサミル	0.0064%
23564-05-8	チオファネート - メチル	0.0064%
24579-73-5	プロパモカルブ	0.0064%
43121-43-3	トリアジメホン	0.0064%
53112-28-0	ピリメタニル	0.0064%
55814-41-0	3' - イソプロポキシ - O - トルアニリド	0.0064%
57837-19-1	メタラキシル	0.0064%
66246-88-6	ペンコナゾール	0.0064%
66332-96-5	α, α, α - トリフルオロ - 3' - イソプロポキシ - o - トルアニリド	0.0064%
67747-09-5	N - プロピル - N - [2 - (2 , 4 , 6 - トリクロロフェノキシ) エチル] イミダゾール - 1 - カルボキサミド	0.0064%
74115-24-5	3 , 6 - ビス (2 - クロロフェニル) - 1 , 2 , 4 , 5 - テトラジン (別名クロフェンチジン)	0.0064%
76738-62-0	バクロブトラゾール	0.0064%
77732-09-3	オキサジキシル	0.0064%
85509-19-9	フルシラゾール	0.0064%
110235-47-7	メパニピリム	0.0064%
119168-77-3	N - (4 - tert - ブチルベンジル) - 4 - クロロ - 3 - エチル - 1 - メチルピラゾール - 5 - カルボキサミド	0.0064%
120928-09-8	フェナザキン	0.0064%
123312-89-0	ピメトロジン	0.0064%
128639-02-1	カルフェントラゾンエチル	0.0064%
131860-33-8	アゾキシストロピン	0.0064%
138261-41-3	1 - (6 - クロロ - 3 - ピリジルメチル) - N - ニトロイミダゾリジン - 2 - イリデンアミン	0.0064%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(9ページの続き)

141517-21-7	トリフロキシストロビン	0.0064%
142459-58-3	フルフェナセツ	0.0064%
210880-92-5	クロチアニジン	0.0064%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
114-26-1	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロポキシフェニル	3-3216
116-06-3	アルジカルブ	
5234-68-4	カルボキシ	
16752-77-5	S - メチル - N - [(メチルカルバモイル) オキシ] チオアセトイミデート	
23103-98-2	2 - ジメチルアミノ - 5 , 6 - ジメチルピリミジル - 4 - N , N - ジメチルカルバメート	
23135-22-0	オキサミル	
23564-05-8	チオファネート - メチル	
43121-43-3	トリアジメホン	
55814-41-0	3' - イソプロポキシ - O - トルアニリド	
57837-19-1	メタラキシル	
67747-09-5	N - プロピル - N - [2 - (2 , 4 , 6 - トリクロロフェノキシ) エチル] イミダゾール - 1 - カルボキサミド	
74115-24-5	3 , 6 - ピス (2 - クロロフェニル) - 1 , 2 , 4 , 5 - テトラジン (別名クロフェンチジン)	
119168-77-3	N - (4 - tert - ブチルベンジル) - 4 - クロロ - 3 - エチル - 1 - メチルピラゾール - 5 - カルボキサミド	
210880-92-5	クロチアニジン	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
66332-96-5	α , α , α -トリフルオロ-3' - イソプロポキシ - o - トルアニリド	旧第三
210880-92-5	クロチアニジン	旧第二

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル
---------	---------

・白物質

66332-96-5	α , α , α -トリフルオロ-3' - イソプロポキシ - o - トルアニリド
------------	--

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル
114-26-1	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロポキシフェニル
210880-92-5	クロチアニジン

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	13 99.8144%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.8144%
114-26-1	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロポキシフェニル	0.0064%
16752-77-5	S - メチル - N - [(メチルカルバモイル) オキシ] チオアセトイミデート	0.0064%
23103-98-2	2 - ジメチルアミノ - 5 , 6 - ジメチルピリミジル - 4 - N , N - ジメチルカルバメート	0.0064%
23135-22-0	オキサミル	0.0064%
119168-77-3	N - (4 - t e r t - ブチルベンジル) - 4 - クロロ - 3 - エチル - 1 - メチルピラゾール - 5 - カルボキサミド	0.0064%
138261-41-3	1 - (6 - クロロ - 3 - ピリジルメチル) - N - ニトロイミダゾリジン - 2 - イリデンアミン	0.0064%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
131860-33-8	アゾキシストロビン	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
16752-77-5	S - メチル - N - [(メチルカルバモイル) オキシ] チオアセトイミデート	0.0064%
23135-22-0	オキサミル	0.0064%
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		
・第二類物質		
非該当		
・第三類物質		
非該当		

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(11ページの続き)

・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)		
非該当		
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)		
非該当		
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)		
・第一種有機溶剤等		
非該当		
・第二種有機溶剤等		
非該当		
・第三種有機溶剤等		
非該当		
・強い変異原性が認められた化学物質		
非該当		
・海洋汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
16752-77-5	S - メチル - N - [(メチルカルバモイル) オキシ] チオアセトイミデート	
23103-98-2	2 - ジメチルアミノ - 5 , 6 - ジメチルピリミジル - 4 - N , N - ジメチルカルバメート	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律		
・特定物質代替物質		
非該当		
・特定物質		
非該当		
・大気汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
・水質汚濁防止法		
・有害物質		
非該当		
・指定物質		
非該当		

- ・消防法 - 指定数量: 区分外
- ・消防法 - 類別: 区分外
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

(13ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(12ページの続き)

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(経皮) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(吸入) 区分2: Acute toxicity – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

・* 前の版からデータを変更

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

* 1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 3 (1X1 mL)
- ・製品コード PSM-105-E
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

* 2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS07



GHS08

- ・注意喚起語 危険

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 3 (1X1 mL)

(2ページの続き)

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

(4ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 3 (1X1 mL)

(3ページの続き)

呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件**・保管****・保管スペースおよび容器に関する要求事項:** 涼しい場所に保管する**・同じ場所に保管する際の注意事項:** 必要ない**・保管条件に関するその他の注意事項:**

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等**・作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている**・設備対策****・技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照**・保護具****・一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 3 (1X1 mL)

(4ページの続き)

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・物理状態

液状

・色

無色

・臭い

芳香のある

・嗅覚閾値

決まっていない。

・融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

-46 °C

・沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

・可燃性

情報なし

・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

・下限:

4.4 Vol %

・上限:

16 Vol %

・引火点

2 °C

・自然発火点

プロダクトは自然発火しない

・分解温度

決まっていない。

・pH

決まっていない。

・粘性:

・動粘性率

決まっていない。

・力学的:

決まっていない。

・溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)

・水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

・n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない。

・蒸気圧 約 20 °C

0 hPa

・密度及び / 又は相対密度

・密度 約 20 °C:

0.786 g/cm³

・相対的密度

決まっていない。

・蒸気密度

決まっていない。

・その他のデータ

・外観

・形:

液状

・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な

指示事項

・発火温度:

525 °C

・爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある

・溶剤含有量:

・固形物含有量:

0.1 %

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 3 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- ・状態の変化
 - ・気化速度
- 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,003 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 3 (1X1 mL)

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

(6ページの続き)

13 廃棄上の注意

- ・ 化学品 (残余廃棄物) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・ 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ 洗浄されていないパッケージ:
- ・ 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・ 規定なし。デミニミスの免除。 -
- ・ 国連番号
・ ADR, IMDG, IATA UN1648
- ・ 品名 (国連輸送名)
・ ADR 1648 ACETONITRILE
・ IMDG, IATA ACETONITRILE
- ・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス)
・ ADR, IMDG, IATA

・ 分類 3 可燃性液体成分
・ 危険物ラベル 3
- ・ 容器等級
・ ADR, IMDG, IATA II
- ・ 環境危険: 情報なし
- ・ ユーザー用特別予防措置 警告: 可燃性液体成分
・ ケムラー符号: 33
・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: F-E, S-E
・ Stowage Category B
- ・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質 情報なし
- ・ 輸送/その他の説明:

・ ADR
・ Excepted quantities (EQ) Code: E2
Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 3 (1X1 mL)

(7ページの続き)

- IMDG - Limited quantities (LQ) - Excepted quantities (EQ)	1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
UN 模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8464%
77-06-5	ジベレリン酸	0.0064%
22936-75-0	ジメタメトリン	0.0064%
42609-52-9	ダイムロン	0.0064%
61432-55-1	S - 1 - メチル - 1 - フェニルエチル = ピペリジン - 1 - カルボチオアート	0.0064%
68157-60-8	1-(2-クロロ-4-ピリジル)-3-フェニル尿素 (CPPU)	0.0064%
68505-69-1	ベンフレセート	0.0064%
80060-09-9	1 - t e r t - ブチル - 3 - (2 , 6 - ジイソプロピル - 4 - フェノキシフェニル) チオ尿素	0.0064%
85785-20-2	N - (1 , 2 - ジメチルプロピル) - N - エチルチオカルバミン酸 S - ベンジル	0.0064%
88678-67-5	N - (6 - メトキシ - 2 - ピリジル) - N - メチルチオカルバミン酸 O - 3 - t e r t - ブチルフェニル	0.0064%
90717-03-6	キンメラック	0.0064%
97886-45-8	ジチオビル	0.0064%
104030-54-8	カルプロパミド	0.0064%
110956-75-7	ベントキサゾン	0.0064%
115852-48-7	フェノキサニル	0.0064%
125306-83-4	N , N - ジエチル - 3 - (2 , 4 , 6 - トリメチルフェニルスルホニル) - 1 - H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール - 1 - カルボキサミド	0.0064%
135186-78-6	ピリフタリド	0.0064%
136849-15-5	シクロスルファミロン	0.0064%
158237-07-1	フェントラザミド	0.0064%
168088-61-7	ピリベンゾキシム	0.0064%
175013-18-0	ピラクロストロビン	0.0064%
239110-15-7	フルオピコリド	0.0064%
256412-89-2	メタミホブ	0.0064%
881685-58-1	イソピラザム	0.0064%

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
 化審法

既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
---------	---------	--------

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 3 (1X1 mL)

(8ページの続き)

77-06-5	ジベレリン酸	4-785, 9-2556
22936-75-0	ジメタメトリン	
42609-52-9	ダイムロン	3-3227
61432-55-1	S - 1 - メチル - 1 - フェニルエチル = ピペリジン - 1 - カルボチオアート	
80060-09-9	1 - t e r t - ブチル - 3 - (2 , 6 - ジイソプロピル - 4 - フェノキシフェニル) チオ尿素	
85785-20-2	N - (1 , 2 - ジメチルプロピル) - N - エチルチオカルバミン酸 S - ベンジル	
88678-67-5	N - (6 - メトキシ - 2 - ピリジル) - N - メチルチオカルバミン酸 O - 3 - t e r t - ブチルフェニル	
89784-60-1	チオリン酸 O - 1 - (4 - クロロフェニル) - 4 - ピラゾリル - O - エチル - S - プロピル	
125306-83-4	N , N - ジエチル - 3 - (2 , 4 , 6 - トリメチルフェニルスルホニル) - 1 H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール - 1 - カルボキサミド	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8 アセトニトリル

旧第二

・優先評価化学物質

75-05-8 アセトニトリル

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8 アセトニトリル

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8 アセトニトリル

13 99.8464%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法: 劇物

75-05-8 アセトニトリル

99.8464%

80060-09-9 1 - t e r t - ブチル - 3 - (2 , 6 - ジイソプロピル - 4 - フェノキシフェニル) チオ尿素

0.0064%

89784-60-1 チオリン酸 O - 1 - (4 - クロロフェニル) - 4 - ピラゾリル - O - エチル - S - プロピル

0.0064%

175013-18-0 ピラクロストロビン

0.0064%

・毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8 アセトニトリル

115852-48-7 フェノキサニル

・毒物及び劇物取締法: 毒物

非該当

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 3 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・ **毒物及び劇物取締法:特定毒物**

非該当

・ **労働安全衛生法**

・ **危険物**

・ **爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)**

非該当

・ **発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)**

非該当

・ **酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)**

非該当

・ **引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)**

非該当

・ **可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)**

非該当

・ **特定化学物質等**

・ **第一類物質**

非該当

・ **第二類物質**

非該当

・ **第三類物質**

非該当

・ **名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)**

75-05-8 アセトニトリル

15

・ **製造許可物質**

非該当

・ **鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)**

非該当

・ **四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)**

非該当

・ **有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)**

・ **第一種有機溶剤等**

非該当

・ **第二種有機溶剤等**

非該当

・ **第三種有機溶剤等**

非該当

・ **強い変異原性が認められた化学物質**

非該当

・ **海洋汚染防止法**

75-05-8 アセトニトリル

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 3 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 4 (1X1 mL)
- ・製品コード PSM-105-F
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 4 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示


GHS02 GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 4 (1X1 mL)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

(2ページの続き)

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.8016%
65907-30-4	フラチオカルブ 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0064%
71751-41-2	アベルメクチン B 1 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(吸入) 区分1, H330; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0064%
96489-71-3	2 - tert - ブチル - 5 - (4 - tert - ブチルベンジルチオ) - 4 - クロロ - 3 (2 H) - ピリダジノン 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302	0.0064%
103361-09-7	フルミオキサジン 生殖毒性 区分1B, H360; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0064%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

JP

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 4 (1X1 mL)

(3ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤
CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を着用
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

JP
(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 4 (1X1 mL)

(4ページの続き)

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ

0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

・眼の保護:



密閉式保護めがね

JP

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 4 (1X1 mL)

(5ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報	
一般指示事項	
物理状態	液状
色	無色
臭い	芳香のある
嗅覚閾値	決まっていない
融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)	-46 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲	81 °C
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
下限:	4.4 Vol %
上限:	16 Vol %
引火点	2 °C
自然発火点	プロダクトは自然発火しない
分解温度	決まっていない
pH	決まっていない
粘性:	
動粘性率	決まっていない
力学的:	決まっていない
溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
n-オクタノール / 水分分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない
蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
密度及び / 又は相対密度	
密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
相対的密度	決まっていない
蒸気密度	決まっていない
その他のデータ	
外観	
形:	液状
健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
発火温度:	525 °C
爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
溶剤含有量:	
固形物含有量:	0.2 %
状態の変化	
気化速度	決まっていない

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 4 (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,004 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

65907-30-4 フラチオカルブ

口 LD50 53 mg/kg (rat)

71751-41-2 アベルメクチン B 1

口 LD50 1.5 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 1,100 mg/L (rat)

96489-71-3 2 - t e r t - ブチル - 5 - (4 - t e r t - ブチルベンジルチオ) - 4 - クロロ - 3 (2 H) - ピリダジノン

口 LD50 205 mg/kg (mouse)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 620 mg/L (rat)

103361-09-7 フルミオキサジン

口 LD50 >5,000 mg/kg (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 4 (1X1 mL)

(7ページの続き)

- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・規定なし。デミニミスの免除。 -
- ・国連番号
・ADR, IMDG, IATA UN1648
- ・品名 (国連輸送名)
・ADR 1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY
HAZARDOUS
・IMDG ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT
・IATA ACETONITRILE
- ・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)
・ADR, IMDG
 
- ・分類 3 可燃性液体成分
・危険物ラベル 3
- ・IATA

- ・Class 3 可燃性液体成分
・Label 3

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 4 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	
・海洋汚染物質	シンボル (魚やツリ)
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリ)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E, S-E
・Stowage Category	B
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals		
75-05-8	アセトニトリル	99.8016%
148-79-8	2 - (1 , 3 - チアゾール - 4 - イル) - 1 H - ベンゾイミダゾール	0.0064%
957-51-7	ジフェナミド	0.0064%
5915-41-3	テルブチラジン	0.0064%
15299-99-7	ナプロパミド	0.0064%
19666-30-9	オキサジアゾン	0.0064%
29104-30-1	ベンゾキシマート	0.0064%
41814-78-2	5 - メチル - 1 , 2 , 4 - トリアゾロ [3 , 4 - b] ベンゾチアゾール	0.0064%
50512-35-1	1 , 3 - ジチオラン - 2 - イリデンマロン酸ジイソプロピル (別名イソプロチオラン)	0.0064%
51235-04-2	ヘキサジノン	0.0064%
51596-10-2	ミルペマイシン A 3	0.0064%
57369-32-1	ピロキロン	0.0064%
60168-88-9	2 , 4' - ジクロロ - α - (5 - ピリミジニル) ベンズヒドリル = アルコール	0.0064%
63284-71-9	ヌアリモール	0.0064%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 4 (1X1 mL)

(9ページの続き)

65907-30-4	フラチオカルブ	0.0064%
66215-27-8	シロマジン	0.0064%
68694-11-1	トリフルミゾール	0.0064%
71751-41-2	アベルメクチン B 1	0.0064%
73250-68-7	2 - (2 - ベンゾチアゾリルオキシ) - N - メチルアセトアニリド	0.0064%
96489-71-3	2 - t e r t - ブチル - 5 - (4 - t e r t - ブチルベンジルチオ) - 4 - クロロ - 3 (2 H) - ピリダジノン	0.0064%
96491-05-3	2 - クロロ - N - (3 - メトキシ - 2 - チエニル) - 2', 6' - ジメチルアセトアニリド	0.0064%
103361-09-7	フルミオキサジン	0.0064%
105779-78-0	5 - クロロ - N - { 2 - [4 - (2 - エトキシエチル) - 2 , 3 - ジメチルフェノキシ] エチル } - 6 - エチルピリミジン - 4 - アミン	0.0064%
112410-23-8	N - t e r t - ブチル - N' - (4 - エチルベンゾイル) - 3 , 5 - ジメチルベンゾヒドラジド	0.0064%
122008-85-9	ブチル = (R) - 2 - [4 - (4 - シアノ - 2 - フルオロフェノキシ) フェノキシ] プロピオナート	0.0064%
135158-54-2	アシベンゾラル S メチル	0.0064%
143390-89-0	クレソキシムメチル	0.0064%
143807-66-3	クロマフェノジド	0.0064%
147411-69-6	(E)-pyriminobac-methyl	0.0064%
149877-41-8	ピフェナゼート	0.0064%

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
・ 化審法

・ 既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
148-79-8	2 - (1 , 3 - チアゾール - 4 - イル) - 1 H - ベンゾイミダゾール	9-820, 9-1851
5915-41-3	テルブチラジン	
15299-99-7	ナプロパミド	9-2333
19666-30-9	オキサジアゾン	5-3592
29104-30-1	ベンゾキシマート	
41814-78-2	5 - メチル - 1 , 2 , 4 - トリアゾロ [3 , 4 - b] ベンゾチアゾール	
50512-35-1	1 , 3 - ジチオラン - 2 - イリデンマロン酸ジイソプロピル (別名イソプロチオラン)	
51235-04-2	ヘキサジノン	
60168-88-9	2 , 4' - ジクロロ - α - (5 - ピリミジニル) ベンズヒドリル = アルコール	
63284-71-9	ヌアリモール	
65907-30-4	フラチオカルブ	
73250-68-7	2 - (2 - ベンゾチアゾリルオキシ) - N - メチルアセトアニリド	
96489-71-3	2 - t e r t - ブチル - 5 - (4 - t e r t - ブチルベンジルチオ) - 4 - クロロ - 3 (2 H) - ピリダジノン	

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 4 (1X1 mL)

(10ページの続き)

96491-05-3	2 - クロロ - N - (3 - メトキシ - 2 - チエニル) - 2' , 6' - ジメチルアセトアニリド	
105779-78-0	5 - クロロ - N - { 2 - [4 - (2 - エトキシエチル) - 2 , 3 - ジメチルフェノキシ] エチル } - 6 - エチルピリミジン - 4 - アミン	
112410-23-8	N - t e r t - ブチル - N' - (4 - エチルベンゾイル) - 3 , 5 - ジメチルベンゾヒドラジド	
122008-85-9	ブチル = (R) - 2 - [4 - (4 - シアノ - 2 - フルオロフェノキシ) フェノキシ] プロピオナート	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
19666-30-9	オキサジアゾン	旧第三

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	
---------	---------	--

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
19666-30-9	オキサジアゾン	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8016%
---------	---------	----	----------

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法: 劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.8016%
41814-78-2	5 - メチル - 1 , 2 , 4 - トリアゾロ [3 , 4 - b] ベンゾチアゾール	0.0064%
65907-30-4	フラチオカルブ	0.0064%
71751-41-2	アベルメクチン B 1	0.0064%
96489-71-3	2 - t e r t - ブチル - 5 - (4 - t e r t - ブチルベンジルチオ) - 4 - クロロ - 3 (2 H) - ピリダジノン	0.0064%
105779-78-0	5 - クロロ - N - { 2 - [4 - (2 - エトキシエチル) - 2 , 3 - ジメチルフェノキシ] エチル } - 6 - エチルピリミジン - 4 - アミン	0.0064%

・毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル	
122008-85-9	ブチル = (R) - 2 - [4 - (4 - シアノ - 2 - フルオロフェノキシ) フェノキシ] プロピオナート	

・毒物及び劇物取締法: 毒物

65907-30-4	フラチオカルブ	0.0064%
71751-41-2	アベルメクチン B 1	0.0064%

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 4 (1X1 mL)

(11ページの続き)

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 4 (1X1 mL)

(12ページの続き)

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分2: Acute toxicity – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(吸入) 区分1: Acute toxicity – Category 1

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

生殖毒性 区分1B: Reproductive toxicity – Category 1B

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)
- ・製品コード PSM-105-G
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火災

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P233 容器を密閉しておくこと。

P240 容器を接地しアースをとること。

P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。

P242 火花を発生させない工具を使用すること。

P243 静電気放電に対する措置を講ずること。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264 取扱い後はよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。

P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車

P391 漏出物を回収すること。

P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405 施錠して保管すること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.7824%
121-75-5	ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0064%
2310-17-0	ジチオリン酸O, O - ジエチル - S - [(6 - クロロ - 2, 3 - ジヒドロ - 2 - オキソベンゾオキサゾリニル) メチル] 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 引火性液体 区分4, H227	0.0064%
2597-03-7	2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル 急性毒性(経口) 区分3, H301; 発がん性 区分1B, H350; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(吸入) 区分4, H332	0.0064%
13593-03-8	チオリン酸O, O - ジエチル - O - 2 - キノキサリニル 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0064%
14816-18-3	O, O - ジエチル - O - (α - シアノベンジリデンアミノ) チオホスフェート 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖毒性 区分2, H361; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0064%
24017-47-8	トリアゾホス 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経皮) 区分4, H312	0.0064%
41198-08-7	チオリン酸O - 4 - プロモ - 2 - クロロフェニル - O - エチル - S - プロピル 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(吸入) 区分4, H332; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	0.0064%

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)

(3ページの続き)

101463-69-8 フルフェノクスロン

0.0064%

 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410;  急性毒性(吸入) 区分4, H332

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を装着

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に 대해서는 13 項参照

JP

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)

(4ページの続き)

7 取扱い及び保管上の注意

- ・ **取扱い**
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・ **火災および爆発防止に関する注意事項:**
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・ **混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・ **保管**
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・ **特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・ **許容濃度等**
- ・ **作業場において限界値の監視を要する成分:**
このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・ **追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・ **設備対策**
- ・ **技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照
- ・ **保護具**
- ・ **一般防止措置および衛生措置:**
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
眼に入らないように
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・ **呼吸保護器具:**
Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・ **手の保護:**
化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。
破過時間は 1 時間です。
化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。
- ・ **手袋材**
通常使用時:
ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ
化学物質に直接接触する場合:
ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)

(5ページの続き)

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっている。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっている。

pH

決まっている。

粘性:

動粘性率

決まっている。

力学的:

決まっている。

溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)

水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)

決まっている。

蒸気圧 約 20 °C

0 hPa

密度及び / 又は相対密度

密度 約 20 °C:

0.786 g/cm³

相対的密度

決まっている。

蒸気密度

決まっている。

その他のデータ

外観

形:

液状

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
- ・発火温度: 525 °C
- ・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
- ・溶剤含有量:
- ・有機溶剤: 0.0 %
- ・固形物含有量: 0.1 %
- ・状態の変化
- ・気化速度 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:		
ATE (急性毒性推定値)		
皮膚	LD50	>2,004 mg/kg (rabbit)
75-05-8 アセトニトリル		
口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)
121-75-5 ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル		
口	LD50	1,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	8,790 mg/kg (rabbit)
2310-17-0 ジチオリン酸O, O - ジエチル - S - [(6 - クロロ - 2, 3 - ジヒドロ - 2 - オキシベンゾオキサゾリニル) メチル]		
口	LD50	85 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	1,000 mg/kg (rabbit)
2597-03-7 2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル		
口	LD50	71 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	700 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	59 mg/L (rat)

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)

(7ページの続き)

13593-03-8 チオリン酸O, O - ジエチル - O - 2 - キノキサリニル

口	LD50	26 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	300 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	330 mg/L (mouse)

14816-18-3 O, O - ジエチル - O - (α - シアノベンジリデンアミノ) チオホスフェート

口	LD50	300 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	1,000 mg/kg (rat)

24017-47-8 トリアゾホス

口	LD50	57 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	1,100 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	28 mg/L (rat)

41198-08-7 チオリン酸O - 4 - プロモ - 2 - クロロフェニル - O - エチル - S - プロピル

口	LD50	620.5 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>2.2 mg/L (rat)

101463-69-8 フルフェノクスロン

口	LD50	>3,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	5,000 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
 - 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 - 水生生物にとり非常に毒性が高い

JP

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)

(8ページの続き)

13 廃棄上の注意

- 化学品 (残余廃棄物) ,当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- 洗浄されていないパッケージ:
- 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

規定なし。デミニミスの免除。	-
国連番号 ADR, IMDG, IATA	UN1648
品名 (国連輸送名) ADR IMDG IATA	1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT ACETONITRILE
国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ADR, IMDG	
 	
分類 危険物ラベル	3 可燃性液体成分 3
IATA	
	
Class Label	3 可燃性液体成分 3
容器等級 ADR, IMDG, IATA	II
環境危険: 海洋汚染物質 特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー) シンボル (魚やツリー)
ユーザー用特別予防措置 ケムラー符号: EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: Stowage Category	警告: 可燃性液体成分 33 F-E,S-E B

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

情報なし

・輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・IMDG

・Limited quantities (LQ)

・Excepted quantities (EQ)

1L

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・UN "模範規制:

UN 1648 ACETONITRILE, 3, II,
ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.7824%
121-75-5	ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル	0.0064%
330-54-1	3 - (3, 4 - ジクロロフェニル) - 1, 1 - ジメチル尿素	0.0064%
330-55-2	3 - (3, 4 - ジクロロフェニル) - 1 - メトキシ - 1 - メチル尿素	0.0064%
1113-02-6	オメトアート	0.0064%
1129-41-5	3 - メチルフェニル - N - メチルカルバメート	0.0064%
2032-65-7	メチオカルブ	0.0064%
2275-23-2	チオリン酸O, O - ジメチル - S - { 2 - [1 - (N - メチルカルバモイル) エチルチオ] エチル }	0.0064%
2310-17-0	ジチオリン酸O, O - ジエチル - S - [(6 - クロロ - 2, 3 - ジヒドロ - 2 - オキソベンゾオキサゾリニル) メチル]	0.0064%
2597-03-7	2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル	0.0064%
2631-40-5	N - メチルカルバミン酸2 - イソプロピルフェニル	0.0064%
3766-81-2	N - メチルカルバミン酸2 - セカンダリ - ブチルフェニル (別名フェノブカルブ又はBPMC)	0.0064%
6923-22-4	りん酸ジメチル = (E) - 1 - メチル - 2 - (N - メチルカルバモイル) ビニル	0.0064%
13171-21-6	ジメチル - (ジエチルアミド - 1 - クロロクロトニル) - ホスフェイト	0.0064%
13457-18-6	エチル = 2 - ジエトキシチオホスホリルオキシ - 5 - メチルピラゾロ (1, 5 - a) ピリミジン - 6 - カルボキシラート	0.0064%
13593-03-8	チオリン酸O, O - ジエチル - O - 2 - キノキサリニル	0.0064%
14816-18-3	O, O - ジエチル - O - (α - シアノベンジリデンアミノ) チオホスフェート	0.0064%
18691-97-9	メタベンズチアズロン	0.0064%

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)

(10ページの続き)

22781-23-3	2, 2 - ジメチル - 1, 3 - ベンゾジオキソール - 4 - イル - N - メチルカルバマート	0.0064%
24017-47-8	トリアゾホス	0.0064%
24151-93-7	S - (2 - メチル - 1 - ピペリジル - カルボニルメチル) ジブロピルジチオホスフェイト	0.0064%
28249-77-6	N, N - ジエチルチオカルバミン酸 S - 4 - クロロベンジル	0.0064%
29232-93-7	ピリミホス - メチル	0.0064%
29973-13-5	2 - エチルチオメチルフェニル - N - メチルカルバマート	0.0064%
41198-08-7	チオリン酸 O - 4 - ブロモ - 2 - クロロフェニル - O - エチル - S - プロピル	0.0064%
51707-55-2	チジアズロン	0.0064%
58810-48-3	オフラセ	0.0064%
59669-26-0	チオジカルブ	0.0064%
64628-44-0	トリフルムロン	0.0064%
66063-05-6	ベンシクロン	0.0064%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
121-75-5	ジチオリン酸 O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル	2-1963
330-54-1	3 - (3, 4 - ジクロロフェニル) - 1, 1 - ジメチル尿素	3-2194
330-55-2	3 - (3, 4 - ジクロロフェニル) - 1 - メトキシ - 1 - メチル尿素	3-2193
1113-02-6	オメトアート	
1129-41-5	3 - メチルフェニル - N - メチルカルバマート	3-2209
2032-65-7	メチオカルブ	
2275-23-2	チオリン酸 O, O - ジメチル - S - { 2 - [1 - (N - メチルカルバモイル) エチルチオ] エチル }	
2310-17-0	ジチオリン酸 O, O - ジエチル - S - [(6 - クロロ - 2, 3 - ジヒドロ - 2 - オキソベンゾオキサゾリニル) メチル]	
2597-03-7	2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル	3-2615
2631-40-5	N - メチルカルバミン酸 2 - イソブロピルフェニル	3-2211, 3-2212
3766-81-2	N - メチルカルバミン酸 2 - セカンダリ - ブチルフェニル (別名フェノブカルブ又は BPMC)	3-2211
6923-22-4	りん酸ジメチル = (E) - 1 - メチル - 2 - (N - メチルカルバモイル) ビニル	
13171-21-6	ジメチル - (ジエチルアミド - 1 - クロルクロトニル) - ホスフェイト	
13457-18-6	エチル = 2 - ジエトキシチオホスホリルオキシ - 5 - メチルピラゾロ (1, 5 - a) ピリミジン - 6 - カルボキシラート	
13593-03-8	チオリン酸 O, O - ジエチル - O - 2 - キノキサリニル	
14816-18-3	O, O - ジエチル - O - (α - シアノベンジリデンアミノ) チオホスフェート	3-3374

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)

(11ページの続き)

18691-97-9	メタベンズチアズロン	
22781-23-3	2, 2 - ジメチル - 1, 3 - ベンゾジオキソール - 4 - イル - N - メチルカルバマート	
24017-47-8	トリアゾホス	
24151-93-7	S - (2 - メチル - 1 - ピペリジル - カルボニルメチル) ジプロピルジチオホスフェイト	
28249-77-6	N, N - ジエチルチオカルバミン酸 S - 4 - クロロベンジル	
29232-93-7	ピリミホス - メチル	
29973-13-5	2 - エチルチオメチルフェニル - N - メチルカルバマート	
41198-08-7	チオリン酸 O - 4 - ブロモ - 2 - クロロフェニル - O - エチル - S - プロピル	
51707-55-2	チジアズロン	
58810-48-3	オフラセ	
59669-26-0	チオジカルブ	
76578-14-8	エチル = 2 - [4 - (6 - クロロ - 2 - キノキサリニルオキシ) フェノキシ] プロピオナート	
82560-54-1	ベンフラカルブ	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
121-75-5	ジチオリン酸 O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル	旧第三
330-54-1	3 - (3, 4 - ジクロロフェニル) - 1, 1 - ジメチル尿素	旧第二, 旧第三
330-55-2	3 - (3, 4 - ジクロロフェニル) - 1 - メトキシ - 1 - メチル尿素	旧第二, 旧第三
2597-03-7	2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル	旧第二, 旧第三
2631-40-5	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロピルフェニル	旧第二, 旧第三
3766-81-2	N - メチルカルバミン酸 2 - セカンダリ - ブチルフェニル (別名フェノブカルブ又は B P M C)	旧第二, 旧第三

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	
3766-81-2	N - メチルカルバミン酸 2 - セカンダリ - ブチルフェニル (別名フェノブカルブ又は B P M C)	

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
121-75-5	ジチオリン酸 O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル	
330-54-1	3 - (3, 4 - ジクロロフェニル) - 1, 1 - ジメチル尿素	
330-55-2	3 - (3, 4 - ジクロロフェニル) - 1 - メトキシ - 1 - メチル尿素	
1129-41-5	3 - メチルフェニル - N - メチルカルバマート	
2597-03-7	2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル	

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)

(12ページの続き)

2631-40-5	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロピルフェニル	
3766-81-2	N - メチルカルバミン酸 2 - セカンダリ - プチルフェニル (別名フェノブカルブ又は B P M C)	
14816-18-3	O , O - ジエチル - O - (α - シアノベンジリデンアミノ) チオホスフェート	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.7824%
---------	---------	----	----------

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.7824%
1129-41-5	3 - メチルフェニル - N - メチルカルバメート	0.0064%
2275-23-2	チオりん酸O , O - ジメチル - S - { 2 - [1 - (N - メチルカルバモイル) エチルチオ] エチル }	0.0064%
2310-17-0	ジチオりん酸O , O - ジエチル - S - [(6 - クロロ - 2 , 3 - ジヒドロ - 2 - オキソベンゾオキサゾリニル) メチル]	0.0064%
2597-03-7	2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル	0.0064%
2631-40-5	N - メチルカルバミン酸 2 - イソプロピルフェニル	0.0064%
3766-81-2	N - メチルカルバミン酸 2 - セカンダリ - プチルフェニル (別名フェノブカルブ又は B P M C)	0.0064%
6923-22-4	りん酸ジメチル = (E) - 1 - メチル - 2 - (N - メチルカルバモイル) ビニル	0.0064%
13457-18-6	エチル = 2 - ジエトキシチオホスホリルオキシ - 5 - メチルピラゾロ (1 , 5 - a) ピリミジン - 6 - カルボキシラート	0.0064%
13593-03-8	チオりん酸O , O - ジエチル - O - 2 - キノキサリニル	0.0064%
22781-23-3	2 , 2 - ジメチル - 1 , 3 - ベンゾジオキソール - 4 - イル - N - メチルカルバマート	0.0064%
24151-93-7	S - (2 - メチル - 1 - ピペリジル - カルボニルメチル) ジプロピルジチオホスフェイト	0.0064%
29973-13-5	2 - エチルチオメチルフェニル - N - メチルカルバメート	0.0064%
59669-26-0	チオジカルブ	0.0064%
82560-54-1	ペンフラカルブ	0.0064%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル	
14816-18-3	O , O - ジエチル - O - (α - シアノベンジリデンアミノ) チオホスフェート	

・毒物及び劇物取締法:毒物

13171-21-6	ジメチル - (ジエチルアミド - 1 - クロルクロトニル) - ホスフェイト	0.0064%
22781-23-3	2 , 2 - ジメチル - 1 , 3 - ベンゾジオキソール - 4 - イル - N - メチルカルバマート	0.0064%

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

13171-21-6	ジメチル - (ジエチルアミド - 1 - クロルクロトニル) - ホスフェイト	0.0064%
------------	--	---------

(14ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)

(13ページの続き)

労働安全衛生法
危険物
爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

特定化学物質等
第一類物質

非該当

第二類物質

非該当

第三類物質

非該当

名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

製造許可物質

非該当

鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
第一種有機溶剤等

非該当

第二種有機溶剤等

非該当

第三種有機溶剤等

非該当

強い変異原性が認められた化学物質

非該当

海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

121-75-5 ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - 1, 2 - ビス (エトキシカルボニル) エチル

2310-17-0 ジチオリン酸O, O - ジエチル - S - [(6 - クロロ - 2, 3 - ジヒドロ - 2 - オキソベンゾオキサゾリニル) メチル]

2597-03-7 2 - [(ジメトキシホスフィノチオイル) チオ] - 2 - フェニル酢酸エチル

(15ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 5 (1X1 mL)

(14ページの続き)

13593-03-8 チオりん酸O, O - ジエチル - O - 2 - キノキサリニル

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

引火性液体 区分4: Flammable liquids – Category 4

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(吸入) 区分2: Acute toxicity – Category 2

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1: Serious eye damage/eye irritation – Category 1

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

発がん性 区分1B: Carcinogenicity – Category 1B

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 6 (1X1 mL)
- ・製品コード PSM-105-H
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 6 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



GHS02 GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 6 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.808%
55-38-9	チオりん酸O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - チオフェニル) 急性毒性(吸入) 区分3, H331; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(経皮) 区分4, H312	0.0064%
62-73-7	りん酸ジメチル = 2, 2 - ジクロロビニル (別名ジクロルボス又はDDVP) 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 感作性(皮膚) 区分1, H317	0.0064%
2921-88-2	チオりん酸O, O - ジエチル - O - (3, 5, 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル) 急性毒性(経口) 区分3, H301; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0064%
72490-01-8	フェノキシカルブ 発がん性 区分2, H351; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0064%
86479-06-3	ヘキサフルムロン 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(吸入) 区分4, H332	0.0064%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくならない場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 6 (1X1 mL)

(3ページの続き)

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤
CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を着用
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 6 (1X1 mL)

(4ページの続き)

・ **特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・ **許容濃度等**

・ **作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・ **追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている

・ **設備対策**

・ **技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照

・ **保護具**

・ **一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・ **呼吸保護器具:**

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・ **手の保護:**

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・ **手袋材**

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・ **手袋材の浸透時間**

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

・ **眼の保護:**


密閉式保護めがね

JP

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 6 (1X1 mL)

(5ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報	
一般指示事項	
物理状態	液状
色	無色
臭い	芳香のある
嗅覚閾値	決まっていない
融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)	-46 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲	81 °C
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
下限:	4.4 Vol %
上限:	16 Vol %
引火点	2 °C
自然発火点	プロダクトは自然発火しない
分解温度	決まっていない
pH	決まっていない
粘性:	
動粘性率	決まっていない
力学的:	決まっていない
溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
n-オクタノール / 水分分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっていない
蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
密度及び / 又は相対密度	
密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
相対的密度	決まっていない
蒸気密度	決まっていない
その他のデータ	
外観	
形:	液状
健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
発火温度:	525 °C
爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
溶剤含有量:	
有機溶剤:	0.0 %
固形物含有量:	0.1 %
状態の変化	
気化速度	決まっていない

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 6 (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・**危険有害反応可能性** 危険な反応は起きていない
- ・**避けるべき条件** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**混触危険物質** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**危険有害な分解生成物** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・**毒性学的影響に関する情報**
- ・**急性毒性**

分類上の LD/LC50 値:
ATE (急性毒性推定値)

皮膚	LD50	>2,004 mg/kg (rabbit)
----	------	-----------------------

75-05-8 アセトニトリル

口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)

55-38-9 チオりん酸O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - チオフェニル)

口	LD50	180 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	330 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	800 mg/L (rat)

62-73-7 りん酸ジメチル = 2 , 2 - ジクロロビニル (別名ジクロロボス又はDDVP)

口	LD50	25 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	107 mg/kg (rat) 107 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	15 mg/L (rat)

2921-88-2 チオりん酸O, O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル)

口	LD50	60 mg/kg (mouse) 135 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	120 mg/kg (mouse) 202 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>200 mg/L (rat)

72490-01-8 フェノキシカルブ

口	LD50	16,800 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>480 mg/L (rat)

86479-06-3 ヘキサフルムロン

口	LD50	5,000 mg/kg (rat)
---	------	-------------------

- ・**眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性** 強い眼刺激
- ・**生殖細胞変異原性** 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・**特定標的臓器毒性 (単回ばく露)** 臓器の障害
- ・**特定標的臓器毒性 (反復ばく露)** 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・**誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

JP

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 6 (1X1 mL)

(7ページの続き)

12 環境影響情報

- ・ **毒性**
- ・ **水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **残留性・分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **土壤中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・ **PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・ **vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・ **オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **他の副作用**
- ・ **注:** 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・ **その他のエコロジーに関する注意事項:**
- ・ **一般注意事項:**
- 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
- 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
- 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
- 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
- 水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・ **化学品 (残余廃棄物):** 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・ **勧告:** 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ **洗浄されていないパッケージ:**
- ・ **勧告:** 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・ **規定なし。デミニミスの免除。** -
- ・ **国連番号**
- ・ **ADR, IMDG, IATA** UN1648
- ・ **品名 (国連輸送名)**
- ・ **ADR** 1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
- ・ **IMDG** ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT
- ・ **IATA** ACETONITRILE
- ・ **国連分類 (輸送における危険有害性クラス)**
- ・ **ADR, IMDG**
- 

- ・ **分類** 3 可燃性液体成分

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 6 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・危険物ラベル	3
・IATA	
	
・Class	3 可燃性液体成分
・Label	3
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	
・海洋汚染物質	シンボル (魚やツリー)
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E, S-E
・Stowage Category	B
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・Concentration of Chemicals		
75-05-8	アセトニトリル	99.808%
55-38-9	チオりん酸O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - チオフェニル)	0.0064%
62-73-7	りん酸ジメチル = 2 , 2 - ジクロロビニル (別名ジクロルボス又はDDVP)	0.0064%
86-50-0	アジンホスメチル	0.0064%
333-41-5	チオりん酸O, O - ジエチル - O - (2 - イソプロピル - 6 - メチル - 4 - ピリミジニル)	0.0064%
2921-88-2	チオりん酸O, O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジニル)	0.0064%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 6 (1X1 mL)

(9ページの続き)

13194-48-4	O - エチル = S , S - ジブロピル = ホスホロジチオアート	0.0064%
17109-49-8	ジチオリン酸 O - エチル - S , S - ジフェニル	0.0064%
30560-19-1	アセフェート	0.0064%
33089-61-1	3 - メチル - 1 , 5 - ジ (2 , 4 - キシリル) - 1 , 3 , 5 - トリアザベン タ - 1 , 4 - ジエン	0.0064%
35367-38-5	ジフルベンスロン	0.0064%
38260-54-7	エトリムホス	0.0064%
69806-34-4	ハロキシホップ	0.0064%
72490-01-8	フェノキシカルブ	0.0064%
79983-71-4	2 - (2 , 4 - ジクロロフェニル) - 1 - (1 H - 1 , 2 , 4 - トリアゾ ール - 1 - イル) - 2 - ヘキサノール	0.0064%
83121-18-0	1 - (3 , 5 - ジクロロ - 2 , 4 - ジフルオロフェニル) - 3 - (2 , 6 - ジ フルオロベンゾイル) 尿素	0.0064%
83657-24-3	ジニコナゾール	0.0064%
86479-06-3	ヘキサフルムロン	0.0064%
94361-06-5	シプロコナゾール	0.0064%
95465-99-9	カズサホス	0.0064%
107534-96-3	テブコナゾール	0.0064%
111988-49-9	チアクロプリド	0.0064%
112281-77-3	テトラコナゾール	0.0064%
114369-43-6	フェンブコナゾール	0.0064%
119446-68-3	1 - ({ 2 - [2 - クロロ - 4 - (4 - クロロフェノキシ) フェニル] - 4 - メチル - 1 , 3 - ジオキソラン - 2 - イル } メチル) - 1 H - 1 , 2 , 4 - ト リアゾール	0.0064%
125116-23-6	メトコナゾール	0.0064%
126833-17-8	フェンヘキサミド	0.0064%
135410-20-7	(E) - N - (1 - { N - [(6 - クロロ - 3 - ピリジル) メチル] - N - メ チルアミノ } エチリデン) カルバモニトリル	0.0064%
136426-54-5	フルキンコナゾール	0.0064%
188425-85-6	ボスカリド	0.0064%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
55-38-9	チオリン酸 O , O - ジメチル - O - (3 - メチル - チオフェニル)	
86-50-0	アジンホスメチル	
333-41-5	チオリン酸 O , O - ジエチル - O - (2 - イソブロピル - 6 - メチル - 4 - ピリ ミジニル)	5-923
2921-88-2	チオリン酸 O , O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル)	5-3724
13194-48-4	O - エチル = S , S - ジブロピル = ホスホロジチオアート	
17109-49-8	ジチオリン酸 O - エチル - S , S - ジフェニル	
30560-19-1	アセフェート	

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 6 (1X1 mL)

(10ページの続き)

33089-61-1	3 - メチル - 1 , 5 - ジ (2 , 4 - キシリル) - 1 , 3 , 5 - トリアザベンタ - 1 , 4 - ジエン	
38260-54-7	エトリムホス	
79983-71-4	2 - (2 , 4 - ジクロロフェニル) - 1 - (1 H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール - 1 - イル) - 2 - ヘキサノール	
83121-18-0	1 - (3 , 5 - ジクロロ - 2 , 4 - ジフルオロフェニル) - 3 - (2 , 6 - ジフルオロベンゾイル) 尿素	
95465-99-9	カズサホス	
119446-68-3	1 - ({ 2 - [2 - クロロ - 4 - (4 - クロロフェノキシ) フェニル] - 4 - メチル - 1 , 3 - ジオキソラン - 2 - イル } メチル) - 1 H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
62-73-7	りん酸ジメチル = 2 , 2 - ジクロロビニル (別名ジクロロボス又はDDVP)	旧第二, 旧第三
333-41-5	チオりん酸O , O - ジエチル - O - (2 - イソプロピル - 6 - メチル - 4 - ピリミジニル)	旧第二, 旧第三
2921-88-2	チオりん酸O , O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジニル)	旧第二, 旧第三
35367-38-5	ジフルベンズロン	旧第二
79983-71-4	2 - (2 , 4 - ジクロロフェニル) - 1 - (1 H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール - 1 - イル) - 2 - ヘキサノール	旧第二, 旧第三
94361-06-5	シプロコナゾール	旧第二
107534-96-3	テブコナゾール	旧第二

・優先評価化学物質

75-05-8 アセトニトリル

・白物質

62-73-7 りん酸ジメチル = 2 , 2 - ジクロロビニル (別名ジクロロボス又はDDVP)

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
333-41-5	チオりん酸O , O - ジエチル - O - (2 - イソプロピル - 6 - メチル - 4 - ピリミジニル)	
2921-88-2	チオりん酸O , O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジニル)	
35367-38-5	ジフルベンズロン	
79983-71-4	2 - (2 , 4 - ジクロロフェニル) - 1 - (1 H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール - 1 - イル) - 2 - ヘキサノール	
94361-06-5	シプロコナゾール	
107534-96-3	テブコナゾール	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 6 (1X1 mL)

(11ページの続き)

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	13 99.808%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.808%
55-38-9	チオりん酸O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - チオフェニル)	0.0064%
62-73-7	りん酸ジメチル = 2 , 2 - ジクロロビニル (別名ジクロルボス又はDDVP)	0.0064%
333-41-5	チオりん酸O, O - ジエチル - O - (2 - イソプロピル - 6 - メチル - 4 - ピリミジニル)	0.0064%
2921-88-2	チオりん酸O, O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジニル)	0.0064%
13194-48-4	O - エチル = S , S - ジプロピル = ホスホロジチオアート	0.0064%
17109-49-8	ジチオりん酸O - エチル - S , S - ジフェニル	0.0064%
95465-99-9	カズサホス	0.0064%
111988-49-9	チアクロプリド	0.0064%
135410-20-7	(E) - N - (1 - { N - [(6 - クロロ - 3 - ピリジニル) メチル] - N - メチルアミノ } エチリデン) カルバモニトリル	0.0064%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
13194-48-4	O - エチル = S , S - ジプロピル = ホスホロジチオアート	0.0064%
95465-99-9	カズサホス	0.0064%
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		
・第二類物質		
62-73-7	りん酸ジメチル = 2 , 2 - ジクロロビニル (別名ジクロルボス又はDDVP)	

(13ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 6 (1X1 mL)

(12ページの続き)

・第三類物質		
非該当		
・名称等を通知すべき有害物 (別表第9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)		
非該当		
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)		
非該当		
・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)		
・第一種有機溶剤等		
非該当		
・第二種有機溶剤等		
非該当		
・第三種有機溶剤等		
非該当		
・強い変異原性が認められた化学物質		
非該当		
・海洋汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
55-38-9	チオりん酸O, O - ジメチル - O - (3 - メチル - チオフェニル)	
62-73-7	りん酸ジメチル = 2 , 2 - ジクロロビニル (別名ジクロルボス又はDDVP)	
2921-88-2	チオりん酸O, O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル)	
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律		
・特定物質代替物質		
非該当		
・特定物質		
非該当		
・大気汚染防止法		
75-05-8	アセトニトリル	
62-73-7	りん酸ジメチル = 2 , 2 - ジクロロビニル (別名ジクロルボス又はDDVP)	
・水質汚濁防止法		
・有害物質		
非該当		
・指定物質		
62-73-7	りん酸ジメチル = 2 , 2 - ジクロロビニル (別名ジクロルボス又はDDVP)	3-3-23
2921-88-2	チオりん酸O, O - ジエチル - O - (3 , 5 , 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル)	3-3-39

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

(14ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 6 (1X1 mL)

(13ページの続き)

・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・ **データシート作成部門:** Document Control / Regulatory・ **問い合わせ先:** pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(吸入) 区分2: Acute toxicity – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・ *** 前の版からデータを変更**

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 7 (1X1 mL)
- ・製品コード PSM-105-I
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 7 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示


GHS02 GHS07 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント
PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 7 (1X1 mL)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

(2ページの続き)

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.9232%
153233-91-1	エトキサゾール 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 急性毒性(吸入) 区分4, H332	0.0064%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低48時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなりません場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO2, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 7 (1X1 mL)

(3ページの続き)

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件

・保管

・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する

・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

・保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
眼に入らないように
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 7 (1X1 mL)

(4ページの続き)

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

pH

決まっていない。

粘性:

動粘性率

決まっていない。

力学的:

決まっていない。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 7 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- 溶解度 (混合物の場合は、記載省略可) - 水: - n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可) - 蒸気圧 約 20 °C - 密度及び / 又は相対密度 - 密度 約 20 °C: - 相対的密度 - 蒸気密度	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない 決まっていない. 0 hPa 0.786 g/cm³ 決まっていない. 決まっていない.
- その他のデータ - 外観 - 形: - 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項 - 発火温度: - 爆発の危険: - 溶剤含有量: - 固形物含有量: - 状態の変化 - 気化速度	液状 525 °C プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある 0.1 % 決まっていない.

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚	LD50	>2,002 mg/kg (rabbit)
----	------	-----------------------

75-05-8 アセトニトリル

口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)

153233-91-1 エトキサゾール

口	LD50	>5,000 mg/kg (rat)
---	------	--------------------

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 7 (1X1 mL)

(6ページの続き)

皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>1.09 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類にたいして毒性がある
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
 - 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水生生物にとり毒性がある

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|------------------|-------------------|
| ・規定なし。デミニミスの免除。 | - |
| ・国連番号 | |
| ・ADR, IMDG, IATA | UN1648 |
| ・品名 (国連輸送名) | |
| ・ADR | 1648 ACETONITRILE |
| ・IMDG, IATA | ACETONITRILE |

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 7 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

・ADR, IMDG, IATA



・分類 3 可燃性液体成分
・危険物ラベル 3

・容器等級

・ADR, IMDG, IATA II

・環境危険: 情報なし

・ユーザー用特別予防措置

警告: 可燃性液体成分

・ケムラー符号: 33

・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: F-E, S-E

・Stowage Category B

・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

情報なし

・輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ) Code: E2
Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・IMDG

・Limited quantities (LQ) 1L
・Excepted quantities (EQ) Code: E2
Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・UN "模範規制:

UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

*

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.9232%
58011-68-0	4 - (2 , 4 - ジクロロベンゾイル) - 1 , 3 - ジメチル - 5 - ピラゾリル = 4 - トルエンシルホナート	0.0064%
74051-80-2	セトキシジム	0.0064%
83657-22-1	ウニコナゾール	0.0064%
140163-89-9	O - エチル = S - プロピル = (E) - [2 - (シアノイミノ) - 3 - エチルイミダゾリジン - 1 - イル] ホスホノチオアート	0.0064%
153233-91-1	エトキサゾール	0.0064%
156963-66-5	ベンゾビシクロン	0.0064%

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 7 (1X1 mL)

(8ページの続き)

158062-67-0	N - (シアノメチル) - 4 - (トリフルオロメチル) - ニコチンアミド	0.0064%
162650-77-3	N - [シアノ (2 - チエニル) メチル] - 4 - エチル - 2 - (エチルアミノ) - 1 , 3 - チアゾール - 5 - カルボキサミド	0.0064%
165252-70-0	ジノデフラン	0.0064%
337458-27-2	ピリフルキナゾン	0.0064%
348635-87-0	アミスルプロム	0.0064%
946578-00-3	スルホキサフロール	0.0064%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
58011-68-0	4 - (2 , 4 - ジクロロベンゾイル) - 1 , 3 - ジメチル - 5 - ピラゾリル = 4 - トルエンスルホナート	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
---------	---------	-----

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	
---------	---------	--

・白物質

74051-80-2	セトキシジム	
------------	--------	--

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
165252-70-0	ジノデフラン	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.9232%
---------	---------	----	----------

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.9232%
140163-89-9	O - エチル = S - プロピル = (E) - [2 - (シアノイミノ) - 3 - エチルイミダゾリジン - 1 - イル] ホスホノチオアート	0.0064%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル	
158062-67-0	N - (シアノメチル) - 4 - (トリフルオロメチル) - ニコチンアミド	
162650-77-3	N - [シアノ (2 - チエニル) メチル] - 4 - エチル - 2 - (エチルアミノ) - 1 , 3 - チアゾール - 5 - カルボキサミド	

・毒物及び劇物取締法:毒物

非該当

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 7 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法
・危険物
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等
・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 7 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(吸入) 区分4: Acute toxicity – Category 4

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 8 (1X1 mL)
- ・製品コード PSM-105-J
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS07



GHS08

- ・注意喚起語 危険

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 8 (1X1 mL)

(2ページの続き)

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 8 (1X1 mL)

(3ページの続き)

呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件**・保管****・保管スペースおよび容器に関する要求事項:** 涼しい場所に保管する**・同じ場所に保管する際の注意事項:** 必要ない**・保管条件に関するその他の注意事項:**

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等**・作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている**・設備対策****・技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照**・保護具****・一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 8 (1X1 mL)

(4ページの続き)

・ 眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

・ 基本的な物理及び化学特性に関する情報

・ 一般指示事項

・ 物理状態

液状

・ 色

無色

・ 臭い

芳香のある

・ 嗅覚閾値

決まっていない。

・ 融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

-46 °C

・ 沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

・ 可燃性

情報なし

・ 爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

・ 下限:

4.4 Vol %

・ 上限:

16 Vol %

・ 引火点

2 °C

・ 自然発火点

プロダクトは自然発火しない

・ 分解温度

決まっていない。

・ pH

決まっていない。

・ 粘性:

・ 動粘性率

決まっていない。

・ 力学的:

決まっていない。

・ 溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)

・ 水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

・ n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない。

・ 蒸気圧 約 20 °C

0 hPa

・ 密度及び / 又は相対密度

・ 密度 約 20 °C:

0.786 g/cm³

・ 相対的密度

決まっていない。

・ 蒸気密度

決まっていない。

・ その他のデータ

・ 外観

・ 形:

液状

・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項

・ 発火温度:

525 °C

・ 爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある

・ 溶剤含有量:

・ 有機溶剤:

0.0 %

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 8 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- ・状態の変化
 - ・気化速度
- 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,002 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 8 (1X1 mL)

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

(6ページの続き)

13 廃棄上の注意

- ・ 化学品 (残余廃棄物) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・ 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ 洗浄されていないパッケージ:
- ・ 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・ 規定なし。デミニミスの免除。 -
- ・ 国連番号
・ ADR, IMDG, IATA UN1648
- ・ 品名 (国連輸送名)
・ ADR 1648 ACETONITRILE
・ IMDG, IATA ACETONITRILE
- ・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス)
・ ADR, IMDG, IATA

・ 分類 3 可燃性液体成分
・ 危険物ラベル 3
- ・ 容器等級
・ ADR, IMDG, IATA II
- ・ 環境危険: 情報なし
- ・ ユーザー用特別予防措置 警告: 可燃性液体成分
・ ケムラー符号: 33
・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: F-E, S-E
・ Stowage Category B
- ・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質 情報なし
- ・ 輸送/その他の説明:

・ ADR
・ Excepted quantities (EQ) Code: E2
Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 8 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・IMDG	1L
・Limited quantities (LQ)	Code: E2
・Excepted quantities (EQ)	Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.9232%
919-86-8	S - [2 - (エチルスルファニル) エチル] = O , O - ジメチル = ホスホロチオアート	0.0064%
2274-67-1	りん酸 2 - クロロ - 1 - (2 , 4 - ジクロロフェニル) ビニル = ジメチル	0.0064%
82211-24-3	イナベンフィド	0.0064%
86598-92-7	4 - クロロベンジル = N - (2 , 4 - ジクロロフェニル) - 2 - (1 H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール - 1 - イル) チオアセトイミダート	0.0064%
98886-44-3	ホスチアゼート	0.0064%
153197-14-9	オキサジクロメホン	0.0064%
187166-40-1	spinetoram	0.0064%
219714-96-2	ペノキススラム	0.0064%
223580-51-6	チアジニル	0.0064%
229977-93-9	フルアクリピリム	0.0064%
372137-35-4	サフルフェナシルー水和物	0.0064%
865318-97-4	アメトクトラジン	0.0064%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
2274-67-1	りん酸 2 - クロロ - 1 - (2 , 4 - ジクロロフェニル) ビニル = ジメチル	
86598-92-7	4 - クロロベンジル = N - (2 , 4 - ジクロロフェニル) - 2 - (1 H - 1 , 2 , 4 - トリアゾール - 1 - イル) チオアセトイミダート	
98886-44-3	ホスチアゼート	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
---------	---------	-----

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	
---------	---------	--

・白物質

非該当

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 8 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8 アセトニトリル

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8 アセトニトリル

13 99.9232%

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

75-05-8 アセトニトリル

99.9232%

2274-67-1 リン酸 2 - クロロ - 1 - (2 , 4 - ジクロロフェニル) ビニル = ジメチル

0.0064%

98886-44-3 ホスチアゼート

0.0064%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8 アセトニトリル

・毒物及び劇物取締法:毒物

919-86-8 S - [2 - (エチルスルファニル) エチル] = O , O - ジメチル = ホスホロチオア
ート

0.0064%

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 8 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 8 (1X1 mL)

(10ページの続き)

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 9 (1X1 mL)
- ・製品コード PSM-105-K
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分2

H401 水生生物に毒性

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 9 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示



GHS02 GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 9 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.9296%
64902-72-3	クロルスルフロン 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0064%
120162-55-2	アジムスルフロン 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0064%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなりません場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

JP

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 9 (1X1 mL)

(3ページの続き)

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装置を装着

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装置の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件

・保管

保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

・保管条件に関するその他の注意事項:

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 9 (1X1 mL)

(4ページの続き)

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限及び爆発上限 / 可燃限界

下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない。

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 9 (1X1 mL)

(5ページの続き)

・ pH	決まっていない.
・ 粘性:	
・ 動粘性率	決まっていない.
・ 力学的:	決まっていない.
・ 溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・ 水:	混ぜ合わせられない, ほとんど混ぜ合わせられない
・ n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない.
・ 蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
・ 密度及び / 又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
・ 相対的密度	決まっていない.
・ 蒸気密度	決まっていない.
・ その他のデータ	
・ 外観	
・ 形:	液状
・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
・ 発火温度:	525 °C
・ 爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・ 溶剤含有量:	
・ 固形物含有量:	0.1 %
・ 状態の変化	
・ 気化速度	決まっていない.

10 安定性及び反応性

- ・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化学的安定性
- ・ 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・ 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・ 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報
- ・ 急性毒性

・分類上の LD/LC50 値:		
ATE (急性毒性推定値)		
皮膚	LD50	>2,001 mg/kg (rabbit)
75-05-8 アセトニトリル		
口	LD50	1,320 mg/kg (rat)

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 9 (1X1 mL)

(6ページの続き)

皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)
64902-72-3 クロルスルフロン		
口	LD50	5,545 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	3,400 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	>5,900 mg/L (rat)
120162-55-2 アジメスルフロン		
口	LD50	>5,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	>5.84 mg/L (rat)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
 - 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 - 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 - 水生生物にとり毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

JP
(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 9 (1X1 mL)

(7ページの続き)

14 輸送上の注意

・ 規定なし。デミニミスの免除.	-
・ 国連番号 ・ ADR, IMDG, IATA	UN1648
・ 品名 (国連輸送名) ・ ADR ・ IMDG ・ IATA	1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT ACETONITRILE
・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ・ ADR, IMDG  	3 可燃性液体成分 3
・ IATA 	3 可燃性液体成分 3
・ Class ・ Label	3 可燃性液体成分 3
・ 容器等級 ・ ADR, IMDG, IATA	II
・ 環境危険: ・ 海洋汚染物質 ・ 特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリー) シンボル (魚やツリー)
・ ユーザー用特別予防措置 ・ ケムラー符号: ・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・ Stowage Category	警告: 可燃性液体成分 33 F-E, S-E B
・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら 積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR ・ Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・ IMDG ・ Limited quantities (LQ)	1L

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 9 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・ Excepted quantities (EQ)

Code: E2

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

・ UN "模範規制":

UN 1648 ACETONITRILE, 3, II,
ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.9296%
64902-72-3	クロルスルフロン	0.0064%
79277-27-3	メチル = 3 - (4 - メトキシ - 6 - メチル - 1 , 3 , 5 - トリアジン - 2 - イ ルカルバモイルスルファモイル) - 2 - テノアート	0.0064%
83055-99-6	ベンスルフロンメチル	0.0064%
100784-20-1	メチル = 3 - クロロ - 5 - (4 , 6 - ジメトキシ - 2 - ピリミジニルカルバモ イルスルファモイル) - 1 - メチルピラゾール - 4 - カルボキシラート	0.0064%
111991-09-4	ニコルスルフロン	0.0064%
120162-55-2	アジムスルフロン	0.0064%
122548-33-8	イマゾスルフロン	0.0064%
126801-58-9	エトキシスルフロン	0.0064%
412928-75-7	フルセトスルフロン	0.0064%
500008-45-7	クロルアントラニリブロール	0.0064%
868680-84-6	メタゾスルフロン	0.0064%

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・ 化審法

・ 既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
79277-27-3	メチル = 3 - (4 - メトキシ - 6 - メチル - 1 , 3 , 5 - トリアジン - 2 - イ ルカルバモイルスルファモイル) - 2 - テノアート	
100784-20-1	メチル = 3 - クロロ - 5 - (4 , 6 - ジメトキシ - 2 - ピリミジニルカルバモ イルスルファモイル) - 1 - メチルピラゾール - 4 - カルボキシラート	

・ 特定化学物質

非該当

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
---------	---------	-----

・ 優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	
---------	---------	--

・ 白物質

非該当

・ 既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
---------	---------	--

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 9 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)		
非該当		
・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質		
75-05-8	アセトニトリル	13 99.9296%
・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.9296%
・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・毒物及び劇物取締法:毒物		
非該当		
・毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・労働安全衛生法		
・危険物		
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・特定化学物質等		
・第一類物質		
非該当		
・第二類物質		
非該当		
・第三類物質		
非該当		
・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・製造許可物質		
非該当		
・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		
・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)		
非該当		

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 9 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・水質汚濁防止法
・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC Pesticide Standard no. 9 (1X1 mL)

(11ページの続き)

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2

・* 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
 - ・化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)
 - ・製品コード PSM-105-L
 - ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
 - ・安全データシートの供給元の詳細情報
 - ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
 - ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
 - ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637
- pdl-msds_author@agilent.com

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS07



GHS08

- ・注意喚起語 危険

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(2ページの続き)

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用

・使ってはならない消火剤 全開状態で放水

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用

防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

・環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

・封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

・他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

・取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う

エアゾールの発生を防ぐ

・火災および爆発防止に関する注意事項:

発火元は遠ざける。禁煙

静電荷を防ぐ措置をほどこす

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(3ページの続き)

呼吸保護装置を用意しておく

・混融危険性を含めた安全貯蔵条件**・保管****・保管スペースおよび容器に関する要求事項:** 涼しい場所に保管する**・同じ場所に保管する際の注意事項:** 必要ない**・保管条件に関するその他の注意事項:**

容器は密閉した状態に保つ

よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等**・作業場において限界値の監視を要する成分:**

このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている**・設備対策****・技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照**・保護具****・一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

眼の保護:

(4ページの続き)



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報
一般指示事項
物理状態

液状

色

無色

臭い

芳香のある

嗅覚閾値

決まっていない

融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)

-46 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

81 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界
下限:

4.4 Vol %

上限:

16 Vol %

引火点

2 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっていない

pH

決まっていない

粘性:
動粘性率

決まっていない

力学的:

決まっていない

溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)
水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない

蒸気圧 約 20 °C

0 hPa

密度及び / 又は相対密度
密度 約 20 °C:

0.786 g/cm³
相対的密度

決まっていない

蒸気密度

決まっていない

その他のデータ
外観
形:

液状

健康および環境保護ならびに安全に関する重要な
指示事項
発火温度:

525 °C

爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある

溶剤含有量:
固形物含有量:

0.1 %

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- ・状態の変化
 - ・気化速度
- 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚 LD50 >2,002 mg/kg (rabbit)

75-05-8 アセトニトリル

口 LD50 1,320 mg/kg (rat)

皮膚 LD50 >2,000 mg/kg (rabbit)

吸収 LC50/4 h 3,587 mg/L (mouse)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 - 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 - 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する

(6ページの続き)

13 廃棄上の注意

- ・ 化学品 (残余廃棄物) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・ 勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ 洗浄されていないパッケージ:
- ・ 勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・ 規定なし。デミニミスの免除。 -
- ・ 国連番号
・ ADR, IMDG, IATA UN1648
- ・ 品名 (国連輸送名)
・ ADR 1648 ACETONITRILE
・ IMDG, IATA ACETONITRILE
- ・ 国連分類 (輸送における危険有害性クラス)
・ ADR, IMDG, IATA

・ 分類 3 可燃性液体成分
・ 危険物ラベル 3
- ・ 容器等級
・ ADR, IMDG, IATA II
- ・ 環境危険: 情報なし
- ・ ユーザー用特別予防措置 警告: 可燃性液体成分
・ ケムラー符号: 33
・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: F-E, S-E
・ Stowage Category B
- ・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質 情報なし
- ・ 輸送/その他の説明:

・ ADR
・ Excepted quantities (EQ) Code: E2
Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml
Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・IMDG ・Limited quantities (LQ) ・Excepted quantities (EQ)	1L Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制":	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

75-05-8	アセトニトリル	99.8912%
119-12-0	チオリン酸O, O - ジエチル - O - (6 - オキソ - 1 - フェニル - 1 , 6 - ジヒドロ - 3 - ピリダジニル) (別名ピリダフェンチオン)	0.0064%
950-37-8	ジチオリン酸S - (2 , 3 - ジヒドロ - 5 - メトキシ - 2 - オキソ - 1 , 3 , 4 - チアジアゾール - 3 - イル) メチル - O , O - ジメチル	0.0064%
2797-51-5	キノクラミン	0.0064%
21087-64-9	4 - アミノ - 6 - ターシャリ - プチル - 3 - メチルチオ - 1 , 2 , 4 - トリアジン - 5 (4 H) - オン (別名メトリブジン)	0.0064%
51218-45-2	2 - クロロ - 2' - エチル - N - (2 - メトキシ - 1 - メチルエチル) - 6' - メチルアセトアニリド	0.0064%
62850-32-2	N , N - ジメチルチオカルバミン酸S - 4 - フェノキシブチル	0.0064%
89269-64-7	(Z) - 2' - メチルアセトフェノン = 4 , 6 - ジメチル - 2 - ピリミジニルヒドラゾン	0.0064%
116714-46-6	ノバルロン	0.0064%
117428-22-5	ピコキシストロビン	0.0064%
117718-60-2	チアゾピル	0.0064%
121552-61-2	シプロジニル	0.0064%
149508-90-7	シメコナゾール	0.0064%
161326-34-7	フェンアミドン	0.0064%
180409-60-3	シフルフェナミド	0.0064%
183675-82-3	ペンチオピラド	0.0064%
283594-90-1	スピロメシフェン	0.0064%
658066-35-4	フルオピラム	0.0064%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 ・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
119-12-0	チオリン酸O, O - ジエチル - O - (6 - オキソ - 1 - フェニル - 1 , 6 - ジヒドロ - 3 - ピリダジニル) (別名ピリダフェンチオン)	
950-37-8	ジチオリン酸S - (2 , 3 - ジヒドロ - 5 - メトキシ - 2 - オキソ - 1 , 3 , 4 - チアジアゾール - 3 - イル) メチル - O , O - ジメチル	
2797-51-5	キノクラミン	4-390

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(8ページの続き)

21087-64-9	4 - アミノ - 6 - ターシャリ - ブチル - 3 - メチルチオ - 1 , 2 , 4 - トリアジン - 5 (4 H) - オン (別名メトリブジン)	
51218-45-2	2 - クロロ - 2' - エチル - N - (2 - メトキシ - 1 - メチルエチル) - 6' - メチルアセトアニリド	
62850-32-2	N , N - ジメチルチオカルバミン酸 S - 4 - フェノキシブチル	
89269-64-7	(Z) - 2' - メチルアセトフェノン = 4 , 6 - ジメチル - 2 - ピリミジニルヒドラゾン	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
119-12-0	チオりん酸 O , O - ジエチル - O - (6 - オキソ - 1 - フェニル - 1 , 6 - ジヒドロ - 3 - ピリダジニル) (別名ピリダフェンチオン)	旧第三

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル	
---------	---------	--

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル	
119-12-0	チオりん酸 O , O - ジエチル - O - (6 - オキソ - 1 - フェニル - 1 , 6 - ジヒドロ - 3 - ピリダジニル) (別名ピリダフェンチオン)	

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.8912%
---------	---------	----	----------

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

75-05-8	アセトニトリル	99.8912%
950-37-8	ジチオりん酸 S - (2 , 3 - ジヒドロ - 5 - メトキシ - 2 - オキソ - 1 , 3 , 4 - チアジアゾール - 3 - イル) メチル - O , O - ジメチル	0.0064%

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

75-05-8	アセトニトリル	
---------	---------	--

・毒物及び劇物取締法:毒物

非該当

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

75-05-8 アセトニトリル

15

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

75-05-8 アセトニトリル

(11ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

・* 前の版からデータを変更

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)
- ・製品コード PSM-105-M
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火災

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ



環境

水生環境有害性(急性毒性) 区分1

H400 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(1ページの続き)

絵表示


GHS02 GHS07 GHS08 GHS09

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

アセトニトリル

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

H319 強い眼刺激

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

H370 臓器の障害

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P233 容器を密閉しておくこと。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P321 特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P314 気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO₂、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(2ページの続き)

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

75-05-8	アセトニトリル 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	99.9168%
298-02-2	【ホレート】 急性毒性(経口) 区分1, H300; 急性毒性(経皮) 区分1, H310; 急性毒性(吸入) 区分1, H330; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0064%
7786-34-7	【メビンホス】 急性毒性(経口) 区分1, H300; 急性毒性(経皮) 区分1, H310; 急性毒性(吸入) 区分1, H330; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 引火性液体 区分4, H227; 自己反応性化学品 タイプG	0.0064%
22224-92-6	N - イソプロピルアミノホスホン酸 O - エチル - O - (3 - メチル - 4 - メチルチオフェニル) (別名フェナミホス) 急性毒性(経口) 区分2, H300; 急性毒性(経皮) 区分2, H310; 急性毒性(吸入) 区分2, H330; 生殖毒性 区分2, H361; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	0.0064%

4 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報:

プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合 即刻水で洗浄

・眼に入った場合

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなりえない場合には医者に相談する

・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(3ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤
CO₂、消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
呼吸保護装備を着用
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

JP
(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(4ページの続き)

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

・手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

・眼の保護:



密閉式保護めがね

JP

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(5ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報	
一般指示事項	
物理状態	液状
色	無色
臭い	芳香のある
嗅覚閾値	決まっていない
融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)	-46 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲	81 °C
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
下限:	4.4 Vol %
上限:	16 Vol %
引火点	2 °C
自然発火点	プロダクトは自然発火しない
分解温度	決まっていない
pH	決まっていない
粘性:	
動粘性率	決まっていない
力学的:	決まっていない
溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
n-オクタノール / 水分分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)	決まっていない
蒸気圧 約 20 °C	0 hPa
密度及び / 又は相対密度	
密度 約 20 °C:	0.786 g/cm ³
相対的密度	決まっていない
蒸気密度	決まっていない
その他のデータ	
外観	
形:	液状
健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
発火温度:	525 °C
爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
溶剤含有量:	
有機溶剤:	0.0 %
固形物含有量:	0.1 %
状態の変化	
気化速度	決まっていない

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・**危険有害反応可能性** 危険な反応は起きていない
- ・**避けるべき条件** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**混触危険物質** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**危険有害な分解生成物** 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・**毒性学的影響に関する情報**
- ・**急性毒性**

分類上の LD/LC50 値:
ATE (急性毒性推定値)

皮膚	LD50	>2,002 mg/kg (rabbit)
----	------	-----------------------

75-05-8 アセトニトリル

口	LD50	1,320 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	3,587 mg/L (mouse)

298-02-2 【ホレート】

口	LD50	1.6 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	2.5 mg/kg (rat)

7786-34-7 【メピンホス】

口	LD50	3 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	4 mg/kg (rat)

22224-92-6 N - イソプロピルアミノホスホン酸 O - エチル - O - (3 - メチル - 4 - メチルチオフェニル) (別名フェナミホス)

口	LD50	10 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	80 mg/kg (rat)
吸収	LC50/4 h	91 mg/L (rat)

- ・**眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性** 強い眼刺激
- ・**生殖細胞変異原性** 遺伝性疾患のおそれの疑い
- ・**特定標的臓器毒性 (単回ばく露)** 臓器の障害
- ・**特定標的臓器毒性 (反復ばく露)** 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・**誤えん有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・**毒性**
- ・**水生生物に対する毒性:** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**残留性・分解性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**生態蓄積性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**土壤中の移動性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント**
- ・**PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):** 情報なし
- ・**vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):** 情報なし
- ・**オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(7ページの続き)

- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が非常に高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 水への危険度分類 2 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性あり
 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
 地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
 水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
 水生生物にとり非常に毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・規定なし。デミニミスの免除。 -
- ・国連番号
 ・ADR, IMDG, IATA UN1648
- ・品名 (国連輸送名)
 ・ADR 1648 ACETONITRILE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
 ・IMDG ACETONITRILE, MARINE POLLUTANT
 ・IATA ACETONITRILE
- ・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)
 ・ADR, IMDG




・分類
 ・危険物ラベル

3 可燃性液体成分
 3

・IATA



 ・Class
 ・Label

3 可燃性液体成分
 3

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(8ページの続き)

・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	
・海洋汚染物質	シンボル (魚やツリ)
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリ)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E, S-E
・Stowage Category	B
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1648 ACETONITRILE, 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals		
75-05-8	アセトニトリル	99.9168%
60-51-5	ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - [(N - メチルカルバモイル) メチル]	0.0064%
298-02-2	【ホレート】	0.0064%
886-50-0	テルブトリン	0.0064%
1014-70-6	2, 4 - ピス (エチルアミノ) - 6 - メチルチオ - 1, 3, 5 - トリアジン	0.0064%
1563-66-2	N - メチルカルバミン酸 2, 3 - ジヒドロ - 2, 2 - ジメチル - 7 - ベンゾ [b] フラニル	0.0064%
3060-89-7	メトプロムロン	0.0064%
7287-19-6	プロメトリン	0.0064%
7786-34-7	【メビンホス】	0.0064%
22224-92-6	N - イソプロピルアミノホスホン酸O - エチル - O - (3 - メチル - 4 - メチルチオフェニル) (別名フェナミホス)	0.0064%
40487-42-1	N - (1 - エチルプロピル) - 2, 6 - ジニトロ - 3, 4 - キシリジン	0.0064%
57018-04-9	トルクロホスメチル	0.0064%
60207-90-1	プロピコナゾール	0.0064%
96182-53-5	デブピリムホス	0.0064%

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

75-05-8	アセトニトリル	2-1508
60-51-5	ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - [(N - メチルカルバモイル) メチル]	2-1962
298-02-2	【ホレート】	
1014-70-6	2, 4 - ビス (エチルアミノ) - 6 - メチルチオ - 1, 3, 5 - トリアジン	
1563-66-2	N - メチルカルバミン酸 2, 3 - ジヒドロ - 2, 2 - ジメチル - 7 - ベンゾ [b] フラニル	
3060-89-7	メトプロムロン	
7287-19-6	プロメトリン	5-3850
7786-34-7	【メビンホス】	
40487-42-1	N - (1 - エチルプロピル) - 2, 6 - ジニトロ - 3, 4 - キシリジン	
57018-04-9	トルクロホスメチル	
60207-90-1	プロピコナゾール	

・特定化学物質

非該当

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

75-05-8	アセトニトリル	旧第二
60-51-5	ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - [(N - メチルカルバモイル) メチル]	旧第二
1563-66-2	N - メチルカルバミン酸 2, 3 - ジヒドロ - 2, 2 - ジメチル - 7 - ベンゾ [b] フラニル	旧第二, 旧第三
22224-92-6	N - イソプロピルアミノホスホン酸O - エチル - O - (3 - メチル - 4 - メチルチオフェニル) (別名フェナミホス)	旧第二, 旧第三
60207-90-1	プロピコナゾール	旧第二

・優先評価化学物質

75-05-8	アセトニトリル
---------	---------

・白物質

非該当

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

75-05-8	アセトニトリル
60-51-5	ジチオリン酸O, O - ジメチル - S - [(N - メチルカルバモイル) メチル]
22224-92-6	N - イソプロピルアミノホスホン酸O - エチル - O - (3 - メチル - 4 - メチルチオフェニル) (別名フェナミホス)
60207-90-1	プロピコナゾール

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

75-05-8	アセトニトリル	13	99.9168%
---------	---------	----	----------

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・ 毒物及び劇物取締法:劇物		
75-05-8	アセトニトリル	99.9168%
60-51-5	ジチオリン酸O , O - ジメチル - S - [(N - メチルカルバモイル) メチル]	0.0064%
・ 毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
75-05-8	アセトニトリル	
・ 毒物及び劇物取締法:毒物		
非該当		
・ 毒物及び劇物取締法:特定毒物		
非該当		
・ 労働安全衛生法		
・ 危険物		
・ 爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
非該当		
・ 発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
非該当		
・ 酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
非該当		
・ 引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
非該当		
・ 可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
非該当		
・ 特定化学物質等		
・ 第一類物質		
非該当		
・ 第二類物質		
非該当		
・ 第三類物質		
非該当		
・ 名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)		
75-05-8	アセトニトリル	15
・ 製造許可物質		
非該当		
・ 鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
非該当		
・ 四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)		
非該当		
・ 有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)		
・ 第一種有機溶剤等		
非該当		
・ 第二種有機溶剤等		
非該当		

(12ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(11ページの続き)

・第三種有機溶剤等	
非該当	
・強い変異原性が認められた化学物質	
非該当	
・海洋汚染防止法	
75-05-8	アセトニトリル
298-02-2	【ホレート】
22224-92-6	N - イソプロピルアミノホスホン酸O - エチル - O - (3 - メチル - 4 - メチルチオフェニル) (別名フェナミホス)
・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律	
・特定物質代替物質	
非該当	
・特定物質	
非該当	
・大気汚染防止法	
75-05-8	アセトニトリル
22224-92-6	N - イソプロピルアミノホスホン酸O - エチル - O - (3 - メチル - 4 - メチルチオフェニル) (別名フェナミホス)
・水質汚濁防止法	
・有害物質	
非該当	
・指定物質	
非該当	

- ・消防法 - 指定数量: 区分外
- ・消防法 - 類別: 区分外
- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

- ・データシート作成部門: Document Control / Regulatory
- ・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com
- ・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
 IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
 IATA: International Air Transport Association
 EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
 ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
 CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
 LC50: Lethal concentration, 50 percent
 LD50: Lethal dose, 50 percent
 PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
 vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
 PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法
 引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

(13ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号 : 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 LC/GC Pesticide Standard no. 2 (1X1 mL)

(12ページの続き)

引火性液体 区分4: Flammable liquids – Category 4
自己反応性化学品 タイプG: Self-reactive substances and mixtures – Type G
急性毒性(経口) 区分1: Acute toxicity – Category 1
急性毒性(経口) 区分2: Acute toxicity – Category 2
急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A
生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2
生殖毒性 区分2: Reproductive toxicity – Category 2
特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1
特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2
水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1
水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

・ * 前の版からデータを変更

JP

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 GC/LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)
- ・製品コード PSM-105-N
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225 引火性の高い液体及び蒸気



環境

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性



重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H336 眠気又はめまいのおそれ

水生環境有害性(急性毒性) 区分2 H401 水生生物に毒性

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS02



GHS07



GHS09

- ・注意喚起語 危険

- ・危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC/LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(1ページの続き)

H319 強い眼刺激

H336 眠気又はめまいのおそれ

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P103 使用前にラベルをよく読むこと。
- P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- P240 容器を接地しアースをとること。
- P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
- P242 火花を発生させない工具を使用すること。
- P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
- P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
- P264 取扱い後はよく洗うこと。
- P271 屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P304+P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していなくても容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P312 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。
- P337+P313 目の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当を受けること。
- P370+P378 火災の発生時：鎮圧の目的で使用：CO2、パウダー、散水車
- P391 漏出物を回収すること。
- P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- P405 施錠して保管すること。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）及びvPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）アセスメント

・PBT（残留性、生物濃縮性、毒性物質）：情報なし

・vPvB（高残留性、高生物濃縮性物質）：情報なし

3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

67-64-1	アセトン 引火性液体 区分2, H225; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 特定の臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336	99.9307%
105024-66-6	シラフルオフエン 生殖毒性 区分1B, H360; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.0063%

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC/LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(2ページの続き)

4 応急措置

- ・ **応急手当処置に関する説明**
- ・ **一般情報:** プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
- ・ **吸入した場合** 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・ **皮膚に付着した場合** 即刻水で洗浄
- ・ **眼に入った場合**
 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
- ・ **飲み込んだ場合** 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・ **急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候** 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・ **消火剤**
- ・ **適切な消火剤**
 CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・ **使ってはならない消火剤** 全開状態で放水
- ・ **本化学物質または混合物から発生する特別な危険性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置**
- ・ **特別な保護装備:** 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・ **人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置** 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・ **環境に対する注意事項**
 製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・ **封じ込め及び浄化の方法及び機材**
 液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
 13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
 十分な換気を心がける
- ・ **他のセクションへの言及**
 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・ **取扱い**
 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
 エアゾールの発生を防ぐ
- ・ **火災および爆発防止に関する注意事項:**
 発火元は遠ざける。禁煙
 静電荷を防ぐ措置をほどこす

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC/LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(3ページの続き)

- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

67-64-1 アセトン

OEL 長期値: 470 mg/m³, 200 ppm

・生物学的許容値を持つ原料:

67-64-1 アセトン

OEL-B 40 mg/l

試料: urine

試料採取時期: Within 2h prior to end of shift

物質: Acetone

・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

・設備対策

・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

・保護具

・一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

眼に入らないように

眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

・呼吸保護器具:

Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。

呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。

・手の保護:

化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。

破過時間は 1 時間です。

化学物質に直接接触する流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

・手袋材

通常使用時:

ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC/LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(4ページの続き)

手袋材の浸透時間

通常使用時:

ニトリルゴム:

1 時間

化学物質に直接接触する場合:

ブチルゴム:

> 4 時間

眼の保護:


密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報
一般指示事項
物理状態

液状

色

無色

臭い

特徴的

嗅覚閾値

決まっている。

融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

-94.7 °C

沸点又は初留点及び沸点範囲

55 °C

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界
下限:

2.6 Vol %

上限:

13 Vol %

引火点

-17 °C

自然発火点

プロダクトは自然発火しない

分解温度

決まっている。

pH

決まっている。

粘性:
動粘性率

決まっている。

力学的:

決まっている。

溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)
水:

混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない

n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)

決まっている。

蒸気圧 約 20 °C

245.3 hPa

密度及び / 又は相対密度
密度 約 20 °C:

0.791 g/cm³
相対的密度

決まっている。

蒸気密度

決まっている。

その他のデータ
外観
形:

液状

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC/LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(5ページの続き)

- ・健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
- ・発火温度: 465 °C
- ・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
- ・溶剤含有量:
- ・有機溶剤: 99.9 %
- ・固形物含有量: 0.1 %
- ・状態の変化
- ・気化速度 決まっている。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

分類上の LD/LC50 値:		
67-64-1 アセトン		
口	LD50	5,800 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	20,000 mg/kg (rabbit)
15972-60-8 2 - クロロ - 2', 6' - ジエチル - N - (メトキシメチル) アセトアニリド		
口	LD50	930 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	3,500 mg/kg (rabbit)

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 強い眼刺激
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 眠気又はめまいのおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC/LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(6ページの続き)

- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・注: 魚類に対して毒性が高い
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 1 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性はわずかにある
薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない
水域においては魚やプランクトンにも毒性がある
水生生物にとり毒性が高い

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・規定なし。デミニミスの免除。 -
- ・国連番号
・ADR, IMDG, IATA UN1090
- ・品名 (国連輸送名)
・ADR 1090 ACETONE, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS
・IMDG ACETONE, MARINE POLLUTANT
・IATA ACETONE
- ・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)
- ・ADR, IMDG
-  
- ・分類 3 可燃性液体成分
- ・危険物ラベル 3
- ・IATA
- 
- ・Class 3 可燃性液体成分
- ・Label 3

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC/LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(7ページの続き)

・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	II
・環境危険:	
・海洋汚染物質	シンボル (魚やツリ)
・特別マーキング (ADR):	シンボル (魚やツリ)
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E, S-E
・Stowage Category	B
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1090 ACETONE, 3, II, ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS

15 適用法令

・ Concentration of Chemicals

67-64-1	アセトン	99.9307%
133-07-3	ホルベット	0.0063%
731-27-1	トリルフルアニド	0.0063%
1085-98-9	ジクロフルアニド	0.0063%
2104-64-5	O - エチル = O - 4 - ニトロフェニル = フェニルホスホノチオアート	0.0063%
15972-60-8	2 - クロロ - 2', 6' - ジエチル - N - (メトキシメチル) アセトアニリド	0.0063%
27605-76-1	プロペナゾール	0.0063%
35554-44-0	イマザリル	0.0063%
71422-67-8	クロルフルアズロン	0.0063%
103055-07-8	ルフェヌロン	0.0063%
105024-66-6	シラフルオフエン	0.0063%
131341-86-1	4 - (2 , 2 - ジフルオロ - 1 , 3 - ベンゾジオキソール - 4 - イル) - 1 H - ピロール - 3 - カルボニトリル	0.0063%

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC/LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(8ページの続き)

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
化審法
既存化学物質

67-64-1	アセトン	2-542
133-07-3	ホルペット	
1085-98-9	ジクロフルアニド	3-178
2104-64-5	○ - エチル = ○ - 4 - ニトロフェニル = フェニルホスホノチオアート	3-2617
15972-60-8	2 - クロロ - 2', 6' - ジエチル - N - (メトキシメチル) アセトアニリド	
27605-76-1	プロペナゾール	5-3433
35554-44-0	イマザリル	

特定化学物質

非該当

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

133-07-3	ホルペット	旧第二
731-27-1	トリルフルアニド	旧第二, 旧第三
2104-64-5	○ - エチル = ○ - 4 - ニトロフェニル = フェニルホスホノチオアート	旧第二, 旧第三
35554-44-0	イマザリル	旧第二, 旧第三

優先評価化学物質

67-64-1	アセトン
---------	------

白物質

105024-66-6	シラフルオフエン
-------------	----------

既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

67-64-1	アセトン
133-07-3	ホルペット
731-27-1	トリルフルアニド
1085-98-9	ジクロフルアニド
2104-64-5	○ - エチル = ○ - 4 - ニトロフェニル = フェニルホスホノチオアート
27605-76-1	プロペナゾール
35554-44-0	イマザリル
105024-66-6	シラフルオフエン

既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

非該当

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

非該当

毒物及び劇物取締法: 劇物

2104-64-5	○ - エチル = ○ - 4 - ニトロフェニル = フェニルホスホノチオアート	0.0063%
-----------	---	---------

毒物及び劇物取締法: 有機シアン化合物から除かれるもの

131341-86-1	4 - (2 , 2 - ジフルオロ - 1 , 3 - ベンゾジオキソール - 4 - イル) - 1 H - ピロー ル - 3 - カルボニトリル
-------------	---

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC/LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(9ページの続き)

・毒物及び劇物取締法:毒物

2104-64-5	○ - エチル = ○ - 4 - ニトロフェニル = フェニルホスホノチオアート	0.0063%
-----------	---	---------

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法
・危険物
・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

67-64-1	アセトン
---------	------

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等
・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

67-64-1	アセトン	17
---------	------	----

・製造許可物質

非該当

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)
・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

67-64-1	アセトン
---------	------

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・海洋汚染防止法

67-64-1	アセトン
---------	------

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.05.30

バージョン番号: 4

改訂日: 2021.05.30

化学品の名称 GC/LC Pesticide Standard no. 1 (1X1 mL)

(10ページの続き)

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

非該当

・水質汚濁防止法

・指定物質

非該当

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

・データシート作成部門: Document Control / Regulatory

・問い合わせ先: pdl-acg-regulatory-cq@agilent.com

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

生殖毒性 区分1B: Reproductive toxicity – Category 1B

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2

・* 前の版からデータを変更